

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	13																																										
支出年月日	平成 29年 10月 5日																																										
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費																																										
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。）																																											
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">ご利用明細 このご利用明細は必ずお持ち帰りください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr> <td style="width: 15%;">年</td> <td style="width: 15%;">月</td> <td style="width: 15%;">日</td> <td style="width: 15%;">支店</td> <td style="width: 15%;">口座</td> <td style="width: 15%;">口座</td> <td style="width: 15%;">口座</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>10</td> <td>05</td> <td>!</td> <td>!</td> <td>!</td> <td>!</td> </tr> <tr> <td colspan="5">*** **</td> <td style="text-align: center;">お振り込み</td> <td style="text-align: right;">¥81450</td> </tr> <tr> <td colspan="5">税込手数料 ¥109</td> <td style="text-align: center;">1404</td> <td style="text-align: right;">***</td> </tr> <tr> <td colspan="7">お振込先</td> </tr> <tr> <td colspan="7">ご依頼人</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 5px; font-size: x-small;">三菱東京UFJ銀行をご利用いただきありがとうございます。</p> <div style="background-color: #333; color: white; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 5px;"> MUFG 三菱東京UFJ銀行 </div> </div>		年	月	日	支店	口座	口座	口座	29	10	05	!	!	!	!	*** **					お振り込み	¥81450	税込手数料 ¥109					1404	***	お振込先							ご依頼人						
年	月	日	支店	口座	口座	口座																																					
29	10	05	!	!	!	!																																					
*** **					お振り込み	¥81450																																					
税込手数料 ¥109					1404	***																																					
お振込先																																											
ご依頼人																																											
支出内容 (按分の計算方法)	$81558 \times 70\% = 57090$ 円																																										
その他	広報紙印刷代																																										

- * まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

かおり通信 vol.81 「中島かおりの市政報告」 2017年 秋号二巻

芦屋市議会議員 無所属 3期目

中島かおり

9・10月議会
市政報告

清く、正しく、たくましく！
“実現する”
元タカラジェンヌ！

芦屋市議会 〒859-8501 兵庫県芦屋市稲瀬町7-8
TEL (0797) 38-2001
事務所 〒859-0067 兵庫県芦屋市茶臼の町1-19-204
TEL&FAX (0797) 55-8108
ホームページ <http://nakajima-kaori.net/>
E-mail nakajima-kaori@kcc.zaq.ne.jp



一般質問より ガバナンスについて

決算のあり方が変わります

「固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした財務書類の作成に関する統一的な基準」により、公会計が整備されます。公共施設等の老朽化対策に対応するための財政分析指標も求められ、公共施設等のマネジメントにも活用されることが期待されます。

内部統制に関する方針の策定を求めました

「財務に関する事務の執行におけるリスクは、影響度が大きく発生頻度も高いこと、地方公共団体の事務の多くは予算に基づくものであり明確かつ網羅的に捕捉できること」でもあるといわれています。

非正規という働き方について

「地方公務員の臨時・非常勤職員及び任期付き職員の任用等のあり方について」は、地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が成立しています。非正規の割合は、芦屋市においては約4割でその内9割近くが女性とのことです。臨時的任用職員に支給する賃金は人件費ではなく、物件費に区分されるなど課題は多いです。働き方改革の強い推進が求められると感じます。

議員提出議案第19号

「全国森林環境税」の創設に関する意見書
賛成多数で成立しました！

議員提出として名称が変更されました。

決算 一般会計	平成28年度の決算が確定されました。
歳入総額 452億9601万9千円	前年度に比べ 1億9296万3千円 0.4%減少
歳出総額 442億2235万4千円	前年度に比べ 11億5483万8千円 2.7%増加
翌年度への繰越金総額 5億2577万1千円	繰越収支 5億4789万4千円

西宮市とのごみ処理広域化の検討について、皆さまはどのようにお考えですか？

6月議会に引き続き、取り上げました。

西宮市に施設を設置することがより合理的であると議論が進んでいます。しかし「永続的なものではない、すなわち、何十年後の更新時には芦屋市側に設置する可能性が残される」ということであり、実際、この9月議会・中島かおりの一般質問時に、現在の広域化の検討にあたっては、「その次の広域化のあり方は、検討対象になっていない」という答弁がありました。…①

また、西宮市に施設を設置するにあたっては、当然西宮市の分別や収集形態にあわせる必要があるようです。もっとも大きな問題は「その他プラの分別」です。その他プラの分別が必ずしも循環型社会形成に促進に寄与されるのかという疑問もあるところですが、「その他プラの分別」の可能性については、芦屋市民に早くから周知する必要があります。…②

分別を前提にしたその他プラ施設の建設、運搬、収集運搬費の増加分は芦屋市単独の費用となると、8月22日の作業部会において、具体的な効果額として西宮市は170億円、芦屋市は-11億円との試算がされていました。①②で芦屋市に負担がある上に、さらに費用面でもプラスの効果が見られない「広域化」に、芦屋市側に何のメリットがあるのでしょうか。

二日後の8月24日の検討会議は延期となり、9月末においても再開の目途がたっていませんでした。

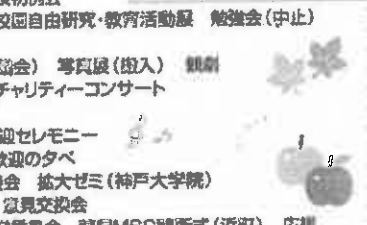
8月議会一般質問時の「中継基地や、運搬の処理方法、費用など同時並行的に検討すべき」との指摘に「検討を要する」と検討して頂いたが故に、広域化についての検討が行き詰ったことについて、早期に発覚することによって問題の先送りも防げたのではないかと考えます。検討が始まった当初、この11月には方向性を決める予定でしたがかなり無理がありそうです。芦屋市の意思が反映される広域処理協定のあり方や、20年後30年後の芦屋の未来を見据えた検討を強く願います。

皆さまはどのようにお考えですか？

種別	分類	収集形態
燃やすごみ	可燃ごみ	袋
燃やさないごみ	ビン 缶等 乾電池	コンテナ
	水銀乾電池	コンテナ
ペットボトル	ペットボトル	コンテナ
その他プラ	その他プラ	透明袋

KAORI'S DIARY 9月

- 1日 全体総議会 議会運営委員会 代表者会議
- 2日 例会 懇話会 送別会
- 3日 リレー・フォー・ライフ まちづくり協議会話し合い
- 4日 本会議
- 5日 建設公営企業常任委員会
- 6日 民生文教常任委員会
- 7日 総務常任委員会 理事会
- 8日 精選幼稚園説明会
- 9日 お祝いの会
- 10日 緑地清掃 自治会 学保連
- 11日 精選幼稚園説明会
- 12日 議会運営委員会 代表者会議
- 13日 本会議(☆中島かおり登壇！)
- 14日 同
- 15日 同 決算特別委員会 会長初例会
- 16日 芦屋市敬老会 芦屋市立学校園自由研究・教育活動展 総代会(中止)
- 17日 防災訓練(中止) 演奏会
- 18日 説明会(原芦屋まちづくり協議会) 写真展(出入) 観劇
- 19日 建設公営企業常任委員会 チャリティーコンサート
- 20日 打ち合わせ 写真展当番
- 21日 見学 新北市議会(台湾)歓迎セレモニー
- 22日 教育委員会へ陳情 しらせ歓迎の夕べ
- 23日 わがまちクリーン作戦 演奏会 拡大ゼミ(神戸大学院)
- 24日 写真展 ボランティア研修 意見交換会
- 25日 議会報告会総会 議会運営委員会 芦屋MSC調所式(浜町) 応酬
- 26日 本会議
- 27日 ~29日 決算特別委員会
- 30日 自主防災会 防災士の会 役員会



16歳
敬老会
今年100歳になられた方は、18人。芦屋市内で100歳以上の方は、69人。そのうち、男性は2人と、6人だそうす。皆、いつまでも元気でお過ごし下さい！

神戸は今年開港150年です！
その記念事業として「しらせ」が開催しました。「しらせ」は、開港の昭和初期に海浜地区に建設された歴史や伝統を継承するとともに、防災避難を行う防災訓練です。少したけ開港の歴史に臨むことができました。



今議会から、園児台が設置されました。



声を届ける

9月8日(金)と11日(月)に説明会が開かれました。

精道幼稚園と精道保育所が統合して市立幼保連携型認定こども園となります。

平成31・32年度

精道幼稚園と精道保育所を統合し、精道幼稚園の園舎にて市立幼保連携型認定こども園の運営を開始

平成33年度

精道保育所の敷地で建設する市立幼保連携型認定こども園へ移転(181人定員)

平成31年度から運営開始となる市立認定こども園を見据えて、説明会において30年度の募集(新4歳児)から定員枠が決められて20名となるとの説明がなされました。20名枠設定を初めて聞かされた、精道幼稚園に入園を希望する保護者の方からは「抽選となり、入園できなかったらどうしよう」と不安の声が寄せられました。説明会における芦屋市の回答は「原則は20名なので、21名応募があった時は抽選を行い1名は近くの公立幼稚園などに行って頂くことになる」とのことでした。私立についてはすでに応募できる状況ではなく、他の公立幼稚園では徒歩約1時間の距離となることから、一気に不安が広がりました。

何の疑いもなく「通える」と思っていたお母さん方にとって、急に20人という定員枠により「抽選」という考えもなかった状況が生まれるかもしれない。沢山の不安がありました。その方々にとっては「まったなし」であり、現実がつかない問題からわが子をどのように守るのか。それが一番大切であることは、中島かおりを含め説明会の参加者にはひしひしと伝わっていました。

その後、教育委員会に直接その声をぶつけ、多くの方々のご協力により教育委員会も検討されました。

事業(都市計画道路山手線)代替用地として保有していた市有地(所在地番 東芦屋町86番3)について、事業中止も公表せず、地元の東芦屋まちづくり協議会にも説明しないまま、平成29年度に一般競争入札により売却することが9月1日に公告されました。

山手線につきましては、平成5年に「東芦屋まちづくりを考える会」が発足、平成8年からは「東芦屋まちづくり協議会」として本格的に「人と自然と都市が調和した安全で住みよい街」を基本テーマに、芦屋市の積極的な支援 指導で協働して取り組んできた構想の根幹となる市道山手線の整備(15mに拡幅)として進められてきた経過があります。地域にはその道路用地買収予定地の代替地としての認識がありました。



平成14年には、山手幹線の早期完成のため、代替用地の一部(14番)を売却した際にも、十分な説明がないと当時の北村市長宛に「まちづくり協議会との協議による対応を求める」等要望書を届けていました。

阪神・淡路大震災を含めて社会情勢等の変化により今日にいたっていますが、まちづくり協議会が存在する中、当初、担当課は「市の決定事項である」と地元への丁寧な説明を拒否しました。9月1日以前に、中島かおりも当時の資料を持って経過等説明し、思いを度々伝えました。協議会の皆も再三要望し、説明会の実施が決まりました。説明会が実現したのは住民の勝利です。

説明会を開催しても人は集まらない という当初の姿勢から、説明会が設定され、当日、「芦屋市の説明不足により、ご迷惑をおかけしたことににつきまして、深くお詫びいたします」というところまで、皆さんの思いは届きました。

担当課がまたがっており縦割り行政の弊害と、歳月による風化、事業に誰も責任を取らないという大きな問題提起がなされたと感じています。勇気ある事業の仕分けも時には大事であると考えます。事業が今後どのように推移するのか注意深く見ていくとともに、担当者が変わることを前提に、事業の継続を行政内でどのように引き継いでいくのか。公文書の管理等含めて芦屋市としての課題は多くあると感じています。これらのことに今後もしっかりと取り組んでまいります。

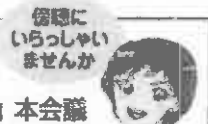


広報掲示版より

20人という枠を1割広げる、その他細かい配慮についてなど少しは要望が伝わり、保護者の方々の不安は多少軽減されたのではないのでしょうか。本来は説明会で出された意見、例えば、降園時間の要望などは当事者の生の声を聞いてそれを制度、しくみに反映するというのがベストだったと思います。それが「市民と参画と協働」ということだと中島かおりは考えます。しかし小さな子どもをかかえて文章を作り普段は行かない役所に向かう、という大変なエネルギーを要求されても、「声を届ける」必要性、重要性について多くの方々が認識をされたのではないのでしょうか。

11・12月議会の予定

- | | |
|---------------|-------------|
| 11月24日 議案説明会 | 12日 本会議 |
| 30日 議会運営委員会 | 13日 本会議 |
| 12月 1日 本会議 | 14日 本会議 |
| 4日 建設公営企業常任委員 | 21日 議会運営委員会 |
| 5日 民生文教常任委員会 | 22日 本会議 |
| 6日 総務常任委員会 | |
| 11日 議会運営委員会 | |



問い合わせ先 市議会事務局 ☎038-2001

防災士の会の席上で、「あなた(中島かおり)の通信を見て「ひょうご防災リーダー講座」を知り、刺激を受けて頑張ってみよう」と三木まで半年間通ったのですよ!」と声をかけてくださる方がいて、驚くとともにこんなに嬉しく感じることはありませんでした。防災士にな

るにあたっては(半年間三木の防災センターまで通うという物理的な努力以外にも)大変だった上に、議員として「文章を書いて発信して思いを伝える」ということがダイレクトに伝わっているという実感で、本当に涙が出るほど嬉しく思いました。今夏は特に厳しい暑さで流石に夏バテをしたように感じていましたが、このように幸せな経験をしたからには、益々頑張らなくてはなりません。全ては芦屋の輝く未来のために! 全力投球でまいります。季節の変わり目です。皆さま、お体大切にお元気で過ごして下さい。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	14
支出年月日	平成 29年 10月 11 日
支出項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	

領 収 証

金 3,000円

平成29年10月11日


但し、「夢洲IR&万博が未来を拓く産学官共創シンポジウム」の講演会参加費として
上記金額を受領致しました。

株式会社健康都市デザイン研究所
大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル9F

支出内容 (按分の計算方法)	3000円
その他	研修参加費 (夢洲IR&万博が未来を拓く産学官共創シンポジウム)

- * まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

政務活動費支出証明書

整理番号	15
支出金額	600 円
支出項目	調査研究費 (研修費) 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
支出年月日	平成 29 年 10 月 11 日
支出先	住所 氏名 JR西日本
支出事由	JR芦屋～大阪 300円×2=600円
領収書を徴することができない理由	近距離切符の為
<p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>平成 29 年 10 月 11日</p> <p>代 表 者 中島かおり </p>	

2017年10月11日(水曜日)13時15分～17時50分
会場:ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター / ルーム1・2

- 主催:株式会社健康都市デザイン研究所・学校法人滋慶学園グループ
■後援:公益財団法人大阪観光局 一般社団法人関西経済同友会 大阪国際フォーラム
関西公立私立医科大学・医学部連合 一般社団法人医療国際化推進機構
■協賛:株式会社竹中工務店 ユアサM&B株式会社 岩井コスモ証券株式会社 サラヤ株式会社
凸版印刷株式会社 富士通株式会社 株式会社コングレ 相互タクシー株式会社

開催趣旨:IR推進法は「地域の創意工夫及び民間の活力を生かした国際競争力の高い魅力ある滞在型観光を実現し、地が経済の振興に寄与する」を基本理念に掲げ、観光資源やMICEに加え、新産業の創造・育成、サービス産業の高度化等による都市経済と都市創造に関わる取り組みが求められる。世界から、多くのお客様が来訪する夢洲にするためには、世界に数多く展開されているIRモデルに加え、夢洲でしか提供出来ないオンリーワンの付加価値をプラスすることが求められる。関西・大阪にIRを開業する意義は、政府が立候補している2025年日本万博との相乗効果を発揮させ、夢洲を産業創造の舞臺の場として、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」にも通じる健康産業等の振興にも繋げていくことにある。IRは周辺地域の開発を「統合」して初めて大きな成果が得られる。IoTやAIが社会や産業を様変わりさせている数々の世界の中で、夢洲が未来志向のIRと連動し、産学公共創で新たな知恵やモノやサービスを生み出し続ける「ウェルビーイングリゾートシティ」を目指すことにより、世界の人々から憧れられる“夢の島”“幸せの島”になることが期待される。

第1部 ご講演

13:15-15:25

御挨拶 福島 伸一 氏 株式会社大阪国際会議場代表取締役社長
(一般社団法人関西経済同友会万博&MICE・IR推進委員会委員長、公益財団法人大阪観光局会長)

基調講演 13:25-14:05

溝畑 宏 氏
公益財団法人大阪観光局理事長
大阪府・大阪市IR推進会議座長

「観光立国、
IRで関西、
大阪を元気に！」



昭和60年 東京大学法学部卒業、同年 自治省入省、平成11年 自治省行政局行政体制整備室課長補佐・理事官、平成14年 大分県企画文化部長、平成22年 国土交通省観光庁長官、平成24年 内閣官房参与・大阪府特別顧問、京都府参与、平成27年 公益財団法人大阪観光局 理事長(大阪観光局長)

講演① 14:05-14:35

谷岡 一郎 氏
大阪商業大学 学長

「IR計画であまり論じられていないこと」



講演② 14:35-15:05

森下 竜一 氏
大阪大学大学院 医学系研究科
臨床遺伝子治療学寄附講座 教授

「グレーター関西形成に向けて:夢洲における新世代IRと2025大阪万博への期待」



講演③ 15:05-15:25

岡村 吉隆 氏
和歌山県立医科大学 理事長・学長
関西公立私立医科大学・医学部連合代表

「関西の強みを生かし、世界初の“ウェルビーイングIR”で人々の幸せに貢献」



第2部 パネルディスカッション

15:35-16:35

座長:
谷岡 一郎 氏
大阪商業大学 学長

- 齊藤 行巨 氏 一般社団法人関西経済同友会 前常任幹事・事務局長
- 森下 竜一 氏 大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学寄附講座 教授
- 岡村 吉隆 氏 和歌山県立医科大学 理事長・学長
関西公立私立医科大学・医学部連合代表
- 竹田 錠一 氏 富士通株式会社 西日本営業本部長代理 兼 関西支社長

第3部 IR事業者プレゼンテーション 16:35-17:50

- Caesars Entertainment Corporation / シーザーズエンターテイメント 日本開発責任者 渡邊 雄介 氏
- MGM Resorts Japan LLC / 合同会社日本MGMリゾート 代表執行役員 兼 CEO エド・パワーズ 氏
- Melco Resorts and Entertainment Japan / メルコリゾート&エンターテインメント株式会社 日本支社長 白男川 亜子 氏

情報交換会 18:00~19:00 / 「旬穀旬菜」グランフロント大阪 北館 6F

お問い合わせ・お申込み

株式会社健康都市デザイン研究所 大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル8階
http://www.kenkotoshi.com TEL:06-6136-8800 FAX:06-6136-8801 E-mail: info@kenkotoshi.com

2017年10月11日(水曜日)13時15分～17時50分

会場：ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター / ルーム1・2

■ 日 程 ■ 2017年10月11日(水)

■ 受 付 ■ 12:45 ~

■ 講 演 会 ■ 13:15 ~ 17:50

会場：ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター / ルーム1・2

グランフロント大阪 北館 B2F

■ 情報交換会 ■ 18:00 ~ 19:00

会場：「旬穀旬菜」 グランフロント大阪 北館 6F

■ 会場アクセス ■

所在地：大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館

TEL :06-6292-6911

JR「大阪駅」より徒歩3分

地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分

阪急「梅田駅」より徒歩3分

阪神「梅田駅」より徒歩6分

■ お申込み方法 ■

・当事務局ホームページ

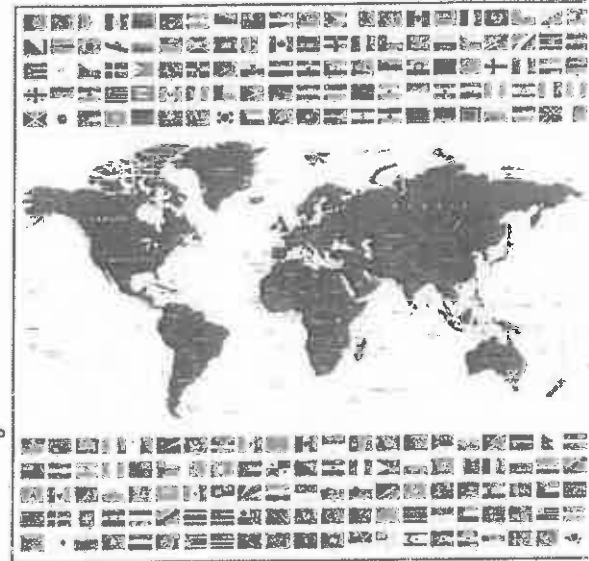
(<http://www.kenkotoshi.com>) よりお申込み下さい。

下記に必要事項をご記入の上、FAXでもお申込み戴けます。

・受講票の送付は致しませんので、当日直接会場にお越し下さい。

◇講演会 参加費：3,000円 (公共機関関係者無料)

◇情報交換会 参加費：4,000円



■ お申込み先 ■ <http://www.kenkotoshi.com> FAX:06-6136-8801 E-mail:info@kenkotoshi.com

ご法人名		※ご紹介者様がおありの場合は ご記入下さい。	
ご連絡先	TEL FAX		
ふりがな 出席者ご氏名	ご所属・役職	E-mail	情報交換会
			出・欠
			出・欠
			出・欠
			出・欠

※情報交換会の欄には御参加確認のため、出欠のどちらかに○をお付け下さい。

15-3

お問い合わせ・お申込み

株式会社健康都市デザイン研究所 大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル8階

<http://www.kenkotoshi.com> TEL:06-6136-8800 FAX:06-6136-8801 E-mail:info@kenkotoshi.com

Top Interview

大阪 国際競争力の高い観光都市にする



JMA Marketing View

20夏 17夏

日本マーケティング協会ホームページ http://www.jma-jp.org Marketing View事務局へのメール kansai@jma-jp.org

地政学、歴史的な利点
今年、大阪府内を訪れる外国人観光客は100万人を超える。関西観光の「司令塔」を自認する溝畑宏・大阪観光局長は「大阪を国際競争力の高い観光都市にする」と意気込む。

今年、大阪府内を訪れる外国人観光客は100万人を超える。関西観光の「司令塔」を自認する溝畑宏・大阪観光局長は「大阪を国際競争力の高い観光都市にする」と意気込む。



大阪観光局理事長・局長 溝畑 宏さん
プロフィール みぞはた・ひろし 1980年生まれ。東京大学法学部卒。85年自治省(現総務省)入省。80年大分県に転出。2004年Jリーグ「大分トリニータ」の運営会社社長に就任。国土交通省観光庁長官などを歴任。15年4月から現職。

「観光客が増える理由は何か」という問いに、溝畑局長は「大阪には地政学、歴史的な利点がある」と答える。大阪の立地は、1時間以内、1000キロ以内、奈良、京都、神戸、大阪など人口が高い主要都市がある。関西国際空港は24時間空港でLCCが増加し、昨年一年間の入国者数は609万人で成田(688万人)に迫り、追い越す勢いです。それに海田、梅田・大塚駅は一日乗客数が、240万人を超え、競争力が上がっています。

観光客数が約941万人。約263万人だった15年との比較では、約3.5倍に増えました。今年に入っても好調で、1〜3月で286万人と過去最多でした。4月以降も順調に伸びています。昨年、東京都を訪れた外国人観光客数は1億6000万人と、中国、韓国、台湾、香港で大阪と肩を並べています。中国で東京が78万人、大阪が70万人、北京が東京の1/7に達しています。大阪100万人を抜いて、高い観光客も関西に伸びています。観光客が増える理由は何か、と問うと、

hug MUSEUM
見て、触れて、味わって、存続できる
大阪ガスの新しいショールーム
最新のガス機器を多数展示。
所々、リフォームをご検討のお客様は、ぜひご来館ください。

hug MUSEUM
〒550-0023 大阪市西区千代橋3丁目南2番59号
TEL 06-6586-3789(代表)
開館時間 11-4F 10:00-18:00 6F 10:00-17:00
休館日 11-4F 水曜日(祝日除く)・年末年始
10F 土日祝・年末年始(12月31日)
詳しくはこちら! Hugミュージアム

Top Interview



「一面から」
大阪観光局の取り組みが効
果をあげています。
滋賀県観光局 2010年の東京
五輪・パラリンピック開催で、東
京一帯には加速する観光があり
ます。関西にもひとつの「機」を
作らないといけません。それが観
光です。大阪観光局をつくり、本
気になって観光力を入れていま
した。大阪府、市、財界がひとつ
になって取り組んでいます。受け
入れ態勢は日本のトップレベルで、
宿泊施設の稼働率は84.1%で全国
一位。さらに20年までに、地方の

観光が「おもてなしステーション」が、新橋と同じ午後11時まで
開いているほか、難波などにもあ
ります。また、無料Wi-Fiのワ
イフアイの拠点数も日本一。イン
ターネット接続は今や不可欠の観
光インフラです。そのほか、歴史
パスやパンフレットも、外国人観
光客が使い勝手のいいものにし
ました。安心安全面では、24時間対
応のコールセンターを3月にオー
プン。災害、病気にあった時に対
応する「24時間観光都市」計画
も進んでいます。

大阪観光局

は進んでいます。

「観光都市大阪」の魅力は、
滋賀県観光局長 京都、奈良に比べ
て歴史的な観光資源に恵まれてい
るわけではありません。一方、食、
スポーツ、医療、ウェルネスを中
心に買の高品質コンテンツを持っ
ています。また、大阪人はコミュニケーション能力が高い。「おもてなし」
の心、感動、わくわく感」が大切。
大阪人の気質で、お客さんの満足
度が高まります。それ、観光は
高野が広い。観光客と観光産業が
両方だけではない。いろいろな産業
に波及し、その地域に住んでいる人
が幸せにならないといけません。

——IR統合型リゾートの誘
致に熱心です。

滋賀県観光局長 IRの目的は、観
光産業の収益性を上げ、国際競争
力、地域力を向上させることです。
MICE(会議・研修、招待旅行、
国際会議・学術会議、展覧会)は国
外からのお客さんを誘致して観光

誘致型誘致 万博は誘致だけが
目的ではありません。大阪府に出
てきたのは、大分にワールドカッ
プ誘致を目指し、それを機にクラ
ンデサインを作りました。「大分
トリニティ」を立ち上げ、3万人
規模のスタジアムを建設。その後
誘致を。



大阪の観光産業にアジアの 経済成長を取り込むチャンス

効果が高いです。世界では一方人
類の会議場、5、10万平方メートル
展示場をそろえている所があります
が、日本にはありません。その
ため、世界的にも高水準のMICE
施設が必要で、大阪では特別
が候補地です。IRはカジノが
候補地ですが、既にあります。

滋賀県観光局長 IRの目的は、観
光産業の収益性を上げ、国際競争
力、地域力を向上させることです。
MICE(会議・研修、招待旅行、
国際会議・学術会議、展覧会)は国
外からのお客さんを誘致して観光

MICE施設を民間で作る場合、
収益性を担保するうえで、カジノ
を設けます。シンガポールではカ
ジノは延べ床面積の3%、ギャン
ブル依存症対策による入場規制
も極めて厳しい。IR導入後に依
存症の患者が減ったほどです。日
本でもしつかりとした依存症対策
プログラムを作成する必要があります。

滋賀県観光局長 IRの目的は、観
光産業の収益性を上げ、国際競争
力、地域力を向上させることです。
MICE(会議・研修、招待旅行、
国際会議・学術会議、展覧会)は国
外からのお客さんを誘致して観光

大阪府の誘致についてのお
客さんたちを大阪に呼び込む計画
な役割を担っています。

滋賀県観光局長 IRの目的は、観
光産業の収益性を上げ、国際競争
力、地域力を向上させることです。
MICE(会議・研修、招待旅行、
国際会議・学術会議、展覧会)は国
外からのお客さんを誘致して観光

Good Innovation.

「その手があつたか」と言われるアイデアがある。
「そこまでやるか」と言われる技術がある。
「そんなことまで」と言われる企業家精神がある。
私たちは3つの力でイノベーションをつくる。
人へ、社会へ、新たな変化をもたらす
イノベーションをつくってゆく。

dentsu

CITEさん 第24回定例会

関西・大阪を元気に! CITEさん(テーマフォーラム)基調講演

細野 大坂観光局理事は、日本が良くなるには北海道から南は沖縄まで各地域を元気にしなければいけない、とねえ志をもって自治省へ、赴任地大分県での18年間は、大分県はもとより九州全体の活性化に向けて様々な取り組みをしてこられました。リーダーチームの設立にも注力され代表取締役後継者に就任されています。平成22年から国土交通省観光庁長官などを歴任され、今年4月、大坂観光局理事長に就任されました。出身地の関西に戻ってこられた清輝理事長に「関西・大阪を元気に」するための熱い思いを語っていただきました。

外国人から見た日本の観光資源と、不便はなか... 世界の人々は日本の何に魅力を感じているのか、1番は四季の変化です。2番自然豊かな自然。3番安全、治安、清潔です。4番目が見聞的な文化、5番目が伝統美。最近ではスポーツ、文化、エンターテイメント、コスプレやアパレルが人気です。不便不満のトップは英語が通じない、案内所が足りない、国際的な多様な対応ができる案内所は全国18か所のうち大阪に5か所ありますが、もっと増やさないといけない。例えば新大塚には案内所がなく、観光は受ける別が得意、対応しきれないです。また心に荷が重たい、おなかが痛くなる前に受け入れられる情報、対応する意識が見つかれば、制限、おられます。

外国の方には広尾の観光施設が必須です... 外国人の滞在日数は、平均5日か7日、これに合ったコースを作る。京都、神戸、大阪だけでなく、奈良、和歌山、奈良と連携する。例えば城を運ぶルート、徳島の景観、京都から大阪を見て、徳島へ戻る。海、出、川の自然と神社仏閣も人気です。コスプレ、着物も人気です。みんなテーマごとにルートを作るのです。例えば、メディアカルツアー。人を人間づくりに参加するのは、例えば、海外の方の医療を受け入れると観光を受け付けられる。関西の場合は、受け入れを医療をはじめ、医療が得意です。しかし、自然環境も人気です。アジャードル(中関)が2010年14億6千万人だったのが、2020年10億人になりました。旅行客を増やす大きなチャンスです。それとMICE。この向が生まれるためにはMICEの充実が不可欠であると感じています。

15-7

大阪での活気増進「IR Integrated Tourism」の発生... 1990年代は、アジアでの国際会議などいわゆるMICEの半分が日本で開催されてきました。それが2010年には20%に減ったんですね。なぜ減ったか、まず食費高騰、世界は収容人数が1万人を超える会場に近づいていきました。人口400万人のシンガポールに1万人を超える会場は3か所ある。タイ近辺も1万人以上のものができます。韓国ソウルには7000人の食料費の他にもう一つ計画されています。一方、日本を見ますと一番大きいのは東京。フェリスの6012人、パシフィックの5000人、大塚の2754名、京都府立の1800人です。

世界で今大きいMICEは1万人が常識と変わっています。この20年で、かつてアジアの中で先進的なハードを誇っていた日本が今は中流以下に落ちていきました。現示も世界は約20万を越えていた時代です。日本でも一番大きいのは東京ビッグサイトの8万が、インテックス大阪が7万が、これは世界88位です。キャパの問題ではないのです。日本の場合はすべて単体です。世界は今、国際会議場と展示場とホテルが複合型になるのが一つのグローバルスタンダードになりつつあるわけですが、日本でそれが揃っているのはアジアに数箇所です。しかしこれは規模が小さい。

IRを作る目的は、国際観光とMICEです。カジノは、すでに世界127か国で行われ、OECD加盟34か国のうち、日本、オランダ、ノルウェーを除く17国で合法化されています。IRは国際観光、MICE、地域活性化、文化振興だけでなく、大卒レベルの都市再生政策であることです。座、空、空の交通体系を構築させて、観光、MICEの拠点を作り、東京オリンピックに貢献する一つの起爆剤にする。その象徴的なプロジェクトになります。神戸も同じ内容に見えるが、IRの立ち位置は最高です。

日本のカジノは新設全体の3%以内で狭いエリアに限定されます。最初の認定は2.5か所程度で、残りを見ても増やすことになっています。カジノ特別委員会は民間が作る施設をきっちりチェックし、IDチェックや入場料など厳しく入場は規制されます。

既にIRをやるという都合に2020年に間に合わせようと思ったら、かなり急ピッチの作業になります。作業が滞る場合は、同じ急ピッチで進められるのは大阪です。特色も違いますが、IRは、観光振興、地域振興、産業振興に資することが期待されます。

関西圏全体の提案では、既に夢中に作らした場合にはエンターティメント、MICE、ウェルネス、こどもなどのをコンセプトにしています。上方文化、日本の文化の要素となるようなものを作る。そこに取り入れてほしいのが日本の伝統的医療、再生医療、関西のサテライト、強みを生かした文化の要素などがここでも実現できます。大阪で盛り上げる必要はない。京都や奈良や滋賀など関西の様々な文化の力を発現する場にする。国際会議場、展示場を入れて、一歩に観光文化の拠点を作る。オリンピックの2020年にうまく合わせてやっていく、というのがIRのコンセプトです。



日本には東京と関西の二極を作りたい。一極では東京一極集中に対抗して東京と関西の二極を作りたい。一極では各地域に二重化します。首都圏の対抗軸を関西に作る。これは関西政策も重要課題です。首都圏の対抗軸を関西に作る。これは関西政策も重要課題です。首都圏の対抗軸を関西に作る。これは関西政策も重要課題です。

日本には東京と関西の二極を作りたい... 東京一極集中に対抗して東京と関西の二極を作りたい。一極では各地域に二重化します。首都圏の対抗軸を関西に作る。これは関西政策も重要課題です。首都圏の対抗軸を関西に作る。これは関西政策も重要課題です。首都圏の対抗軸を関西に作る。これは関西政策も重要課題です。

Table with 2 columns: Name/Title and Dates. Includes names like 細野 大坂、大塚 龍雄 and various dates from 2010 to 2020.

観光は「地域の総合的戦略産業」 クリエイティブな視点で、収益を上げる仕組みを

各地の観光振興局長・大塚 清畑 氏

清畑 宏氏



「観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある」と話す。観光振興局長の大塚清畑氏。

「観光は地域の総合的戦略産業」として

「観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある」と話す。観光振興局長の大塚清畑氏。

観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある。観光振興局長の大塚清畑氏は、観光を単なる観光客の受け入れにとどまらず、地域の総合的戦略産業として捉えている。彼は、観光が地域の経済を活性化させるだけでなく、文化の発信地としても機能するべきだと考えている。また、観光客のニーズに合わせて、様々なサービスを提供し、観光客の滞在体験を豊かにすることが重要だと強調している。

観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある。観光振興局長の大塚清畑氏は、観光を単なる観光客の受け入れにとどまらず、地域の総合的戦略産業として捉えている。彼は、観光が地域の経済を活性化させるだけでなく、文化の発信地としても機能するべきだと考えている。また、観光客のニーズに合わせて、様々なサービスを提供し、観光客の滞在体験を豊かにすることが重要だと強調している。

観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある。観光振興局長の大塚清畑氏は、観光を単なる観光客の受け入れにとどまらず、地域の総合的戦略産業として捉えている。彼は、観光が地域の経済を活性化させるだけでなく、文化の発信地としても機能するべきだと考えている。また、観光客のニーズに合わせて、様々なサービスを提供し、観光客の滞在体験を豊かにすることが重要だと強調している。

観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある。観光振興局長の大塚清畑氏は、観光を単なる観光客の受け入れにとどまらず、地域の総合的戦略産業として捉えている。彼は、観光が地域の経済を活性化させるだけでなく、文化の発信地としても機能するべきだと考えている。また、観光客のニーズに合わせて、様々なサービスを提供し、観光客の滞在体験を豊かにすることが重要だと強調している。

観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある。観光振興局長の大塚清畑氏は、観光を単なる観光客の受け入れにとどまらず、地域の総合的戦略産業として捉えている。彼は、観光が地域の経済を活性化させるだけでなく、文化の発信地としても機能するべきだと考えている。また、観光客のニーズに合わせて、様々なサービスを提供し、観光客の滞在体験を豊かにすることが重要だと強調している。

観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある。観光振興局長の大塚清畑氏は、観光を単なる観光客の受け入れにとどまらず、地域の総合的戦略産業として捉えている。彼は、観光が地域の経済を活性化させるだけでなく、文化の発信地としても機能するべきだと考えている。また、観光客のニーズに合わせて、様々なサービスを提供し、観光客の滞在体験を豊かにすることが重要だと強調している。

「観光は地域の総合的戦略産業」として

「観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある」と話す。観光振興局長の大塚清畑氏。

「観光は地域の総合的戦略産業」として

「観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある」と話す。観光振興局長の大塚清畑氏。

「観光は地域の総合的戦略産業」として

「観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある」と話す。観光振興局長の大塚清畑氏。

「観光は地域の総合的戦略産業」として

「観光は地域の総合的戦略産業として、創意工夫を凝らすことで、収益を上げる仕組みを構築する必要がある」と話す。観光振興局長の大塚清畑氏。

IR計画であまり論じられていないこと

序 誰もが「知っているつもり」のこと

・依存症

・マネーロンダリング

I MICE — 特にインセンティブ・マーケット —

・市場動向

・上客をよりもてなす

II セキュリティ — 特に裏方のシステム —

・顔認証

・警備員と行動範囲

III 人材育成

・900もの職程

・キャリア・パス

IV 統一テーマとサブテーマ



2017年10月11日（水）
 夢洲IR & 万博が未来を拓く産学官共創シンポジウム
 ナレッジキャピタル

大阪商業大学
 学長 谷岡一郎

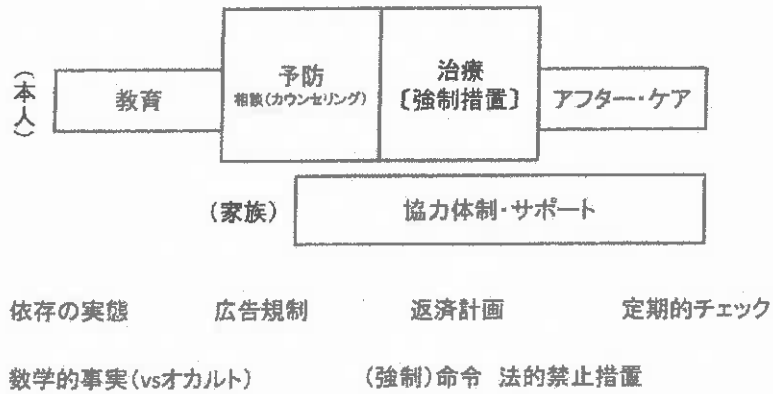
G依存に対する対策一覧

800 Help Line	緊急ヘルプライン
Advertising Restrictions	広告規制
Alcohol Service	アルコール飲料の提供
Credit Restrictions	信用貸し(クレジット)規制
Employee Training	従業員の教育・訓練
Employee P. G. Prevention	従業員の「問題あるギャンブル行動」回避
Loss Limit/Limited Stakes	負け額上限設定/賭博上限
Marketing/Direct Mail	マーケティング/ダイレクトメール
Posters/Signage	ポスター/看板
Public Awareness	パブリック・アウェアネス(公共知覚)
Self-exclusion*	セルフ・イクスクルージョン(自己除外)
Treatment Funding	治療予算(財源)化

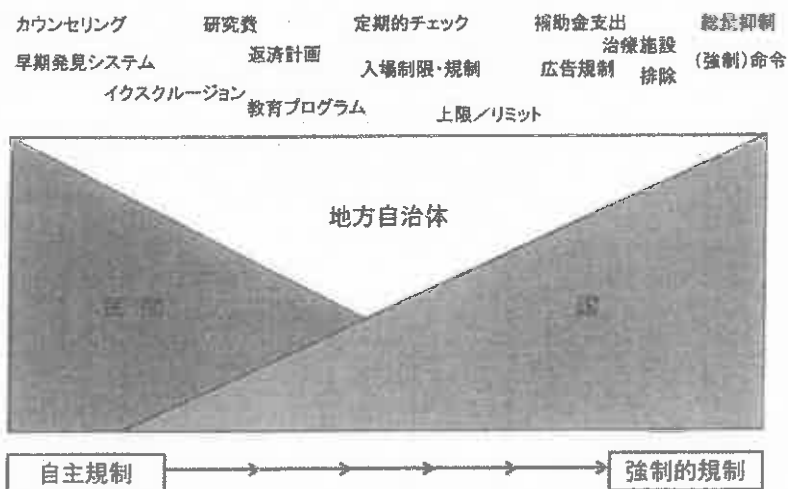
*Self-exclusion

- 1) credit access(クレジット)
- 2) complimentaries(コンプ)
- 3) check cashing(小切手現金化)
- 4) players club benegite(プレイヤーズ・クラブ恩恵)
- 5) direct mail marketing(ダイレクト・メール)

ギャンブル依存症への対応 一段階・ステップ



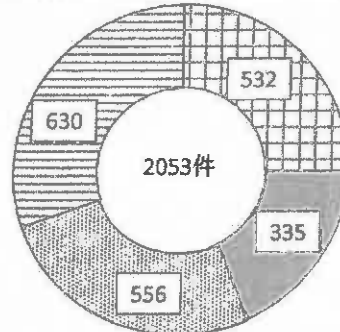
G依存対策への関与



6時間毎の事件発生件数 (2001年度)

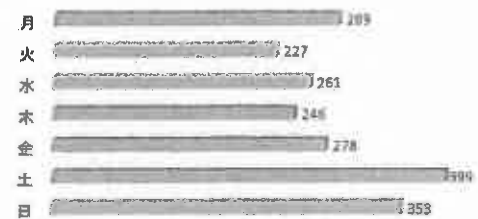
各カジノ・ホテルにおける犯罪と逮捕者 (2001年度)

ホテル・カジノ	事件数 (初期)	逮捕者数	余罪件数
Ballys	313	212	80
Caesars	259	186	76
Claridge	89	51	18
Harrah's	45	24	13
Hilton A.C.	130	73	27
Marina Trump	105	80	29
Plaza Trump	174	136	34
Resorts	123	81	45
Sands	283	203	82
Showboat	109	76	33
Taj Mahal	239	144	79
Tropicana	178	154	62
<その他>	11	10	5
合計	2053	1430	583



0:00-6:00
6:00-12:00
12:00-18:00
18:00-24:00

曜日ごとの事件発生件数 (2001年度)



source NJCCCによる未発表コピー

展示会場面積 世界ランキング (展示面積は㎡、単位はシアタの順)

日本最大の 東京ビッグサイトでも 68番目

1. ラスベガス (米)	46.0	37. シンガポール (シンガポール)	12.2	72. アムステルダム (オランダ)	10.0	107. 東京ビッグサイト (日)	6.8
2. ラスベガス (米)	40.0	38. シンガポール (シンガポール)	12.0	73. 東京ビッグサイト (日)	6.8	108. シンガポール (シンガポール)	6.4
3. ラスベガス (米)	38.0	39. シンガポール (シンガポール)	12.0	74. 東京ビッグサイト (日)	6.8	109. シンガポール (シンガポール)	6.4
4. ラスベガス (米)	35.0	40. シンガポール (シンガポール)	12.0	75. 東京ビッグサイト (日)	6.8	110. シンガポール (シンガポール)	6.3
5. ラスベガス (米)	33.0	41. シンガポール (シンガポール)	12.0	76. 東京ビッグサイト (日)	6.8	111. シンガポール (シンガポール)	6.3
6. ラスベガス (米)	31.0	42. シンガポール (シンガポール)	12.0	77. 東京ビッグサイト (日)	6.8	112. シンガポール (シンガポール)	6.0
7. ラスベガス (米)	29.0	43. シンガポール (シンガポール)	12.0	78. 東京ビッグサイト (日)	6.8	113. シンガポール (シンガポール)	6.0
8. ラスベガス (米)	28.0	44. シンガポール (シンガポール)	12.0	79. 東京ビッグサイト (日)	6.8	114. シンガポール (シンガポール)	6.0
9. ラスベガス (米)	26.0	45. シンガポール (シンガポール)	12.0	80. 東京ビッグサイト (日)	6.8	115. シンガポール (シンガポール)	6.0
10. ラスベガス (米)	24.0	46. シンガポール (シンガポール)	12.0	81. 東京ビッグサイト (日)	6.8	116. シンガポール (シンガポール)	6.0
11. ラスベガス (米)	22.0	47. シンガポール (シンガポール)	12.0	82. 東京ビッグサイト (日)	6.8	117. シンガポール (シンガポール)	6.0
12. ラスベガス (米)	21.0	48. シンガポール (シンガポール)	12.0	83. 東京ビッグサイト (日)	6.8	118. シンガポール (シンガポール)	6.0
13. ラスベガス (米)	20.0	49. シンガポール (シンガポール)	12.0	84. 東京ビッグサイト (日)	6.8	119. シンガポール (シンガポール)	6.0
14. ラスベガス (米)	19.0	50. シンガポール (シンガポール)	12.0	85. 東京ビッグサイト (日)	6.8	120. シンガポール (シンガポール)	6.0
15. ラスベガス (米)	18.0	51. シンガポール (シンガポール)	12.0	86. 東京ビッグサイト (日)	6.8	121. シンガポール (シンガポール)	6.0
16. ラスベガス (米)	17.0	52. シンガポール (シンガポール)	12.0	87. 東京ビッグサイト (日)	6.8	122. シンガポール (シンガポール)	6.0
17. ラスベガス (米)	16.0	53. シンガポール (シンガポール)	12.0	88. 東京ビッグサイト (日)	6.8	123. シンガポール (シンガポール)	6.0
18. ラスベガス (米)	15.0	54. シンガポール (シンガポール)	12.0	89. 東京ビッグサイト (日)	6.8	124. シンガポール (シンガポール)	6.0
19. ラスベガス (米)	14.0	55. シンガポール (シンガポール)	12.0	90. 東京ビッグサイト (日)	6.8	125. シンガポール (シンガポール)	6.0
20. ラスベガス (米)	13.0	56. シンガポール (シンガポール)	12.0	91. 東京ビッグサイト (日)	6.8	126. シンガポール (シンガポール)	6.0
21. ラスベガス (米)	12.0	57. シンガポール (シンガポール)	12.0	92. 東京ビッグサイト (日)	6.8	127. シンガポール (シンガポール)	6.0
22. ラスベガス (米)	11.0	58. シンガポール (シンガポール)	12.0	93. 東京ビッグサイト (日)	6.8	128. シンガポール (シンガポール)	6.0
23. ラスベガス (米)	10.0	59. シンガポール (シンガポール)	12.0	94. 東京ビッグサイト (日)	6.8	129. シンガポール (シンガポール)	6.0
24. ラスベガス (米)	9.0	60. シンガポール (シンガポール)	12.0	95. 東京ビッグサイト (日)	6.8	130. シンガポール (シンガポール)	6.0
25. ラスベガス (米)	8.0	61. シンガポール (シンガポール)	12.0	96. 東京ビッグサイト (日)	6.8	131. シンガポール (シンガポール)	6.0
26. ラスベガス (米)	7.0	62. シンガポール (シンガポール)	12.0	97. 東京ビッグサイト (日)	6.8	132. シンガポール (シンガポール)	6.0
27. ラスベガス (米)	6.0	63. シンガポール (シンガポール)	12.0	98. 東京ビッグサイト (日)	6.8	133. シンガポール (シンガポール)	6.0
28. ラスベガス (米)	5.0	64. シンガポール (シンガポール)	12.0	99. 東京ビッグサイト (日)	6.8	134. シンガポール (シンガポール)	6.0
29. ラスベガス (米)	4.0	65. シンガポール (シンガポール)	12.0	100. 東京ビッグサイト (日)	6.8	135. シンガポール (シンガポール)	6.0
30. ラスベガス (米)	3.0	66. シンガポール (シンガポール)	12.0	101. 東京ビッグサイト (日)	6.8	136. シンガポール (シンガポール)	6.0
31. ラスベガス (米)	2.0	67. シンガポール (シンガポール)	12.0	102. 東京ビッグサイト (日)	6.8	137. シンガポール (シンガポール)	6.0
32. ラスベガス (米)	1.0	68. シンガポール (シンガポール)	12.0	103. 東京ビッグサイト (日)	6.8	138. シンガポール (シンガポール)	6.0
33. ラスベガス (米)	0.5	69. シンガポール (シンガポール)	12.0	104. 東京ビッグサイト (日)	6.8	139. シンガポール (シンガポール)	6.0
34. ラスベガス (米)	0.2	70. シンガポール (シンガポール)	12.0	105. 東京ビッグサイト (日)	6.8	140. シンガポール (シンガポール)	6.0
35. ラスベガス (米)	0.1	71. シンガポール (シンガポール)	12.0	106. 東京ビッグサイト (日)	6.8	141. シンガポール (シンガポール)	6.0
36. ラスベガス (米)	0.0	72. シンガポール (シンガポール)	12.0	107. 東京ビッグサイト (日)	6.8	142. シンガポール (シンガポール)	6.0

日経協作成データ

グレーター関西形成に向けて: 夢洲における新世代IRと2025大阪万博への期待

内閣府 規制改革推進会議委員
内閣官房 健康・医療戦略推進本部 戦略参与
大阪府・大阪市 特別参与
社団法人日本抗加齢医学会副理事長
NPO法人日本抗加齢協会理事長代行
日本万国博覧会誘致委員会委員
大阪大学大学院医学系研究科寄附講座教授

森下竜一

健康寿命延伸産業の重要性と果たすべき役割

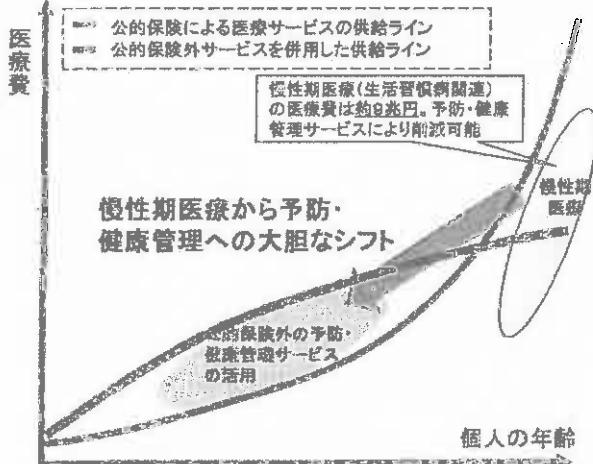
○新産業創出と医療費削減

・生活習慣病等にかかる医療費を、公的保険外のサービスを活用した予防・健康管理にシフトさせること(セルフメディケーションの推進)により、「国民の健康増進」、「医療費の削減」、「新産業の創出」を同時に実現。

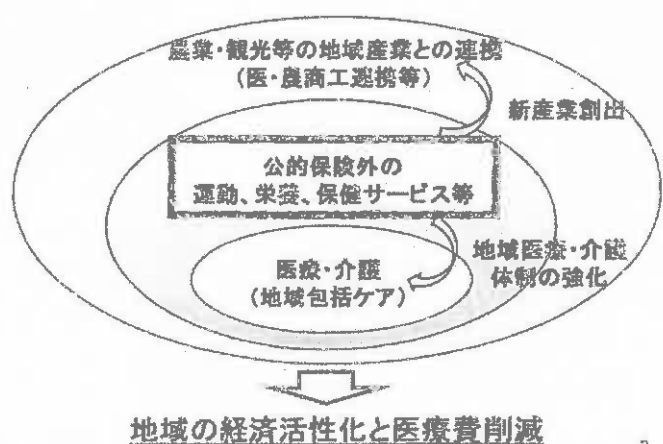
○地域経済・コミュニティの活性化

・地域において人口減少と医療費増大が進む中、健康寿命延伸産業の果たすべき役割はますます拡大。①高齢化に伴う地域の多様な健康ニーズの充足、②農業・観光等との連携による新産業創出(医・農商工連携)により、地域の「経済活性化と医療費削減」につなげることが重要。

【予防・健康管理サービスの活用】



【地域経済における予防・健康管理サービスの役割】



「夢洲 I R & 万博が未来を拓く産学官共創シンポジウム」



和歌山県立医科大学 理事長・学長
 関西公立私立医科大学・医学部連合代表
 岡村 吉隆

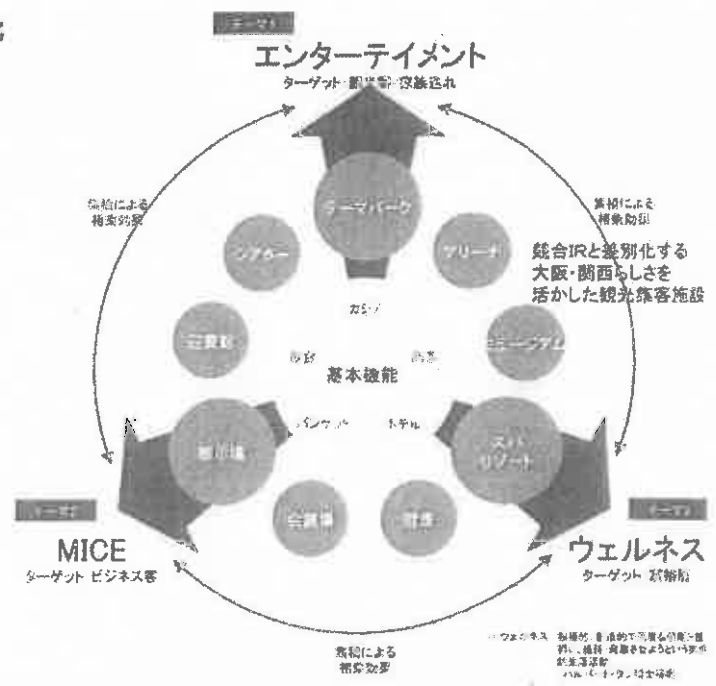
2017年10月11日

■これまでの流れ

「エンターテイメント」「MICE」「ウェルネス」の異なる複数テーマで、富裕層から家族連れまで3世代の幅広い集客を実現
 世界最高水準のスマートシティとしてショーケース化


提言

- スケールを活かしてターゲットの異なる複数テーマで集客機能を集積し、富裕層から家族連れまで幅広い集客を実現
- 関西独自の文化、最先端技術を活かしたここでしか体験できないエンターテイメントやホスピタリティを提供し、世界各都市の I R と差別化
- カジノの収益をもとに世界最高水準のスケール、クオリティを持つ集客機能を集積し、世界的な集客力を確保




「同友会「大阪・関西らしい世界初のスマート I R シティ」の実現に向けてコンセプトの整理— (2015年1月)

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	16
支出年月日	平成 29年 10月 30日
支出項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
2017年10月30日	
<h1 style="font-size: 2em;">領 収 書</h1> <p style="font-size: 1.5em; margin-top: 20px;">中島かおり 様</p> <p style="margin-top: 10px;">下記の通り領収しました。</p> <p style="font-size: 1.5em; margin-top: 10px;">金、5,000円</p> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 5px;">但し、「地方自治学習会 in 茨木市」 参加費として</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  地方自治学習会事務局 成瀬多可子 </div>	
支出内容 (按分の計算方法)	5000円
その他	研修参加費 (地方自治学習会 in 茨木市)

- * まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

政務活動費支出証明書

整理番号	17
支出金額	1140 円
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
支出年月日	平成 29 年 10 月 30 日
支出先	住所 氏名 JR西日本
支出事由	JR芦屋～茨木市 570円×2=1140
領収書を徴することができない理由	近距離切符の為
<p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>平成 29 年 10 月 30日</p> <p>代 表 者 中島かおり </p>	

まちの財政状況分析セミナー
～イチから学ぶ財政講座～

議員には必須の財政講座！財政 4 表、バランスシートの着眼点など、今更聞けないことまでイチから学ぶ財政講座です。

講師：塩見牧子

<日 時>

平成 29 年 10 月 30 日 (月) 13:30～17:00

※終了後、懇親会あり

<場 所>

茨木市 市民総合センター

(大阪府茨木市駅前四丁目 6・16)

<主 催>


地方自治学習会

<参加費>

5,000 円

<申込み・お問い合わせ>

このメッセージに返信くださいませ。

成瀬たかこ 

【重要】参加者持参物

塩見講師より

平成 27 年度分の下記の資料をご持参ください。

28 年度ではなく 27 年度分ですので、お間違いのないように！

総務省のホームページから決算カードと財政状況資料集の全シートを A3 サイズでプリントアウトしてください。(A4 でプリントアウトしたら罫線が歪みます。)

決算カードは、

総務省トップ > 政策 > 統計情報 > 地方財政状況調査関係資料 > 決算カード > 平成 27 年度市町村決算カードから。

財務状況資料集は、

総務省トップ>政策>統計情報>地方財政状況調査関係資料>財政状況資料集>平成27年度決算財政状況資料集>市町村の財政状況資料集（政令指定都市分を除く）から入ることができます。

あと、財務4表が掲載された決算資料をご持参ください。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

前年度の財政状況（単位：百万円）

Table showing financial data for the previous year, including columns for income, expenditure, and assets.

※「収支計算（純計）」は、各会計の純収支（増）減の額を指し、繰越前年度繰上り金及び繰下り金等の合計と一致しない場合がある。

本年度の財政状況（単位：百万円）

Table showing current year financial data, including columns for income, expenditure, and assets, with a summary row at the bottom.

地方自治体、第三セクター等の財政状況及び地方自治体の財政的負担の状況（単位：百万円）

Large table showing financial data for municipalities, third-sector organizations, etc., with multiple columns for various financial metrics.

※地方自治体及び第三セクター等がPMUに上回している法人又は解散申請中となっている法人が記載されている。
※地方自治体の財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、(C)欄を記載している。

関係団体の財政状況（単位：百万円）

Table showing financial data for related organizations, including columns for income, expenditure, and assets.

関係団体の状況

Table detailing the status of related organizations, including columns for organization name, capital, and other financial indicators.

前年度財政状況

Table showing previous year financial status, including columns for organization name, assets, and liabilities.

将来負担状況

Table showing future liability status, including columns for organization name, assets, and liabilities.

Summary table for future liability status, including columns for organization name, assets, and liabilities.

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成28年度 高松市財務報告

区分	収入	支出	繰越金	繰上金	繰下金	繰越金	繰上金	繰下金
一般会計	1,000,000	950,000	50,000	0	0	1,000,000	950,000	50,000
特別会計	100,000	100,000	0	0	0	100,000	100,000	0
基金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰上金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰下金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	収入	支出	繰越金	繰上金	繰下金	繰越金	繰上金	繰下金
一般会計	1,000,000	950,000	50,000	0	0	1,000,000	950,000	50,000
特別会計	100,000	100,000	0	0	0	100,000	100,000	0
基金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰上金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰下金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	収入	支出	繰越金	繰上金	繰下金	繰越金	繰上金	繰下金
一般会計	1,000,000	950,000	50,000	0	0	1,000,000	950,000	50,000
特別会計	100,000	100,000	0	0	0	100,000	100,000	0
基金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰上金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰下金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	収入	支出	繰越金	繰上金	繰下金	繰越金	繰上金	繰下金
一般会計	1,000,000	950,000	50,000	0	0	1,000,000	950,000	50,000
特別会計	100,000	100,000	0	0	0	100,000	100,000	0
基金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰上金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰下金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	収入	支出	繰越金	繰上金	繰下金	繰越金	繰上金	繰下金
一般会計	1,000,000	950,000	50,000	0	0	1,000,000	950,000	50,000
特別会計	100,000	100,000	0	0	0	100,000	100,000	0
基金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰上金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰下金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	収入	支出	繰越金	繰上金	繰下金	繰越金	繰上金	繰下金
一般会計	1,000,000	950,000	50,000	0	0	1,000,000	950,000	50,000
特別会計	100,000	100,000	0	0	0	100,000	100,000	0
基金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰上金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰下金	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0

財政状況等一覧表（平成21年度決算）

（単位：百万円）

団体名 兵庫県 芦屋市

繰上収入等 A	繰上交付金 B	繰上繰上金 C	繰上繰上金 A+B+C
21,187	927	1,235	23,329

1. 一般会計等の財政状況

（単位：百万円）

会計名	繰入	繰出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	41,718	40,943	775	218	1,813	74,316	
公共用地取得費特別会計	638	623	16	16	123	6,887	
一般会計等	41,900	41,109	791	234		81,182	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除（純計）したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

（単位：百万円）

会計名	総収益 (繰入)	総費用 (繰出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうら一般会計等繰上見込額	備考
国民健康保険事業特別会計	6,539	8,598	△ 59	△ 59	821	—	—	
介護保険事業特別会計	5,806	5,752	54	54	893	—	—	
老人保健医療事業特別会計	32	27	6	6	—	—	—	
駐車場事業特別会計	327	327	1	1	274	1,616	1,358	
後期高齢者医療事業特別会計	1,314	1,271	43	43	153	—	—	
病院事業会計	3,248	3,898	△ 650	118	629	1,539	1,033	法適用企業
水道事業会計	1,976	1,999	△ 23	1,221	22	3,984	67	法適用企業
下水道事業特別会計	2,526	2,494	32	3	1,000	14,591	8,200	
宅地造成事業特別会計	459	459	0	1,381	41	—	—	
都市再開発事業特別会計	59	24	35	266	—	—	—	
公営企業会計等				3,034		21,710	10,658	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「繰入」「繰出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
 4. 「左のうら一般会計等繰上見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

（単位：百万円）

一部事務組合等名	総収益 (繰入)	総費用 (繰出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうら一般会計等繰上見込額	備考
阪神水道企業団	18,723	19,291	△ 568	4,660	—	111,001	720	
丹波少年自然の家等協同組合	218	204	14	14	—	259	15	
兵庫県特別区農業協同組合連合会(一部事務)	4,591	4,224	367	367	37	—	—	
兵庫県特別区農業協同組合連合会(一部事務)	520,202	503,885	16,317	16,317	7,036	—	—	
一部事務組合等				21,358		111,260	735	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

（単位：百万円）

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は正味財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの繰上保証に 係る借入金	当該団体からの損失補償に 係る借入金	一般会計等 負担見込額	備考
芦屋市土地開発公社	30	1,495	5	—	1,380	2,440	—	2,392	
財団法人芦屋ハートフル福祉公社	15	278	200	48	—	—	—	—	
芦屋都市管理株式会社	9	288	29	—	—	—	—	—	
地方公社・第三セクター等			234	48	1,380	2,440	0	2,392	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

（単位：百万円）

充当可能基金名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	7,055	7,193	138
減債基金	4,444	4,511	67
その他充当可能基金	6,432	6,068	△ 364
充当可能基金計	17,931	17,772	△ 159

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	0.77	1.00	0.23	△ 12.20	△ 20.00	病院事業会計	—	—	—
連結実質赤字比率	20.38	14.00	△ 6.38	△ 17.20	△ 40.00	水道事業会計	—	—	—
実質公債費比率	19.9	17.9	△ 2.0	25.0	35.0	下水道事業特別会計	—	—	—
将来負担比率	208.7	190.8	△ 15.9	350.0		宅地造成事業特別会計	—	—	—
財政力指数	0.98	0.94	△ 0.04			都市再開発事業特別会計	—	—	—
経常収支比率	105.1	97.4	△ 7.7						

- (注) 1 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。
 2 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律△20%である(公営競技は0%)。
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成21年度決算における基準である。

財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位 百万円)

団体名 兵庫県 芦屋市

普通徴収収入額 A	普通交付金額 B	臨時財政対策 費交付金額 C	繰上財政債額 A+B+C
21,829	764	796	23,389

1. 一般会計等の財政状況

(単位 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	41,235	40,668	567	177	5,967	79,360	
公共用地取得費特別会計	5,023	5,019	4	4	138	6,368	
一般会計等	43,118	42,546	572	181		85,728	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金見込額	備考
国民健康保険事業特別会計	8,211	8,261	△ 50	△ 50	742	—	—	
介護保険事業特別会計	5,773	5,737	36	36	840	—	—	
老人保健医療事業特別会計	804	825	△ 21	△ 21	50	—	—	
駐車場事業特別会計	318	317	1	1	266	1,857	1,555	
後期高齢者医療事業特別会計	1,261	1,248	13	13	143	—	—	
病院事業会計	2,849	3,611	△ 762	240	632	1,526	1,038	法適用企業
水道事業会計	2,035	2,112	△ 77	1,327	71	3,975	56	法適用企業
下水道事業特別会計	2,876	2,858	18	10	964	15,077	8,051	
宅地造成事業特別会計	749	691	58	2,992	20	—	—	
開発事業特別会計	58	19	39	39	—	—	—	
公営企業会計等 計				4,587		22,435	10,700	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入金見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金見込額	備考
阪神水道企業団	18,664	19,670	△ 1,006	4,690	—	116,897	825	法適用企業
丹波少年自然の家事務組合	217	193	23	15	—	281	17	
兵庫県立芦屋高等学校施設整備等委員会 等 計	3,825	3,438	387	387	86	—	—	
兵庫県立芦屋高等学校施設整備等委員会 等 計	440,949	425,853	15,096	15,096	3,829	—	—	
一部事務組合等 計				20,188		117,178	842	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

単位 百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 取組保証に 係る取組費	当該団体からの 損失補償に 係る取組費	一般会計等 負担見込額	備考
芦屋市土地開発公社	28	1,465	5	—	1,280	3,030	—	2,969	
財団**、芦屋ハートフル福祉公社	13	266	200	46	—	—	—	—	
市管理株式会社	6	288	29	—	—	—	—	—	
地方公社・第三セクター等 計			234	46	1,280	3,030	0	2,969	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位 百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	6,975	7,055	80
減価基金	7,771	4,444	△ 3,327
その他充当可能基金	7,867	6,432	△ 1,435
充当可能基金 計	22,613	17,931	△ 4,702

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	0.58	0.77	0.19	△ 12.20	△ 20.00	病院事業会計	—	—	—
連結実質赤字比率	8.31	20.36	12.07	△ 17.20	△ 40.00	水道事業会計	—	—	—
実質公債費比率	20.0	19.9	△ 0.10	25.0	35.0	下水道事業特別会計	—	—	—
将来負担比率	216.7	206.7	△ 10.00	350.0		宅地造成事業特別会計	—	—	—
財政力指数	0.98	0.98	0.00			都市再開発事業特別会計	—	—	—
経常収支比率	103.5	105.1	1.6						

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。
 2. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位 百万円)

団体名 兵庫県 芦屋市

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
21,070	1,056	850	22,975

1. 一般会計等の財政状況

(単位 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	40,215	39,588	627	41	2,313	86,936	
公共用地取得費特別会計	928	835	93	93	130	10,090	
一般会計等	40,425	39,705	720	134		97,026	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金込額	備考
水道事業会計	2,089	2,031	57	1,590	10	4,058	41	法適用
病院事業会計	2,879	3,550	△ 671	106	720	1,394	957	法適用
下水道事業特別会計	3,590	3,559	31	10	975	15,335	7,668	
宅地造成事業特別会計	1,179	1,179	—	—	11	—	—	
都市再開発事業特別会計	52	19	33	33	—	—	—	
国民健康保険事業特別会計	8,726	8,676	50	50	908	—	—	
介護保険事業特別会計	5,570	5,516	54	54	830	67	—	
老人保健医療事業特別会計	7,867	7,935	△ 67	△ 67	541	—	—	
駐車場事業特別会計	309	309	1	1	259	2,087	1,747	
公営企業会計等 計				1,777		22,941	10,413	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入金込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入金込額	備考
阪神水道企業団	18,848	19,984	△ 1,136	5,755	2,223	126,242	930	法適用
丹波少年自然の家事務組合	217	202	15	15	—	308	18	
兵庫県後期高齢者医療広域連合	2,272	1,964	308	308	—	—	—	
一部事務組合等 計				6,078		126,550	948	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位 百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 借入金	当該団体からの 損失繰戻金	一般会計等 負担見込額	備考
芦屋市土地開発公社	32	1,437	5	—	1,210	3,600	—	3,513	
法人芦屋ハートフル福祉公社	23	254	200	39	—	—	—	—	
芦屋都市管理株式会社	15	282	29	—	—	—	—	—	
地方公社・第三セクター等 計			234	39	1,210	3,600	0	3,513	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位 百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		6,975	
減価基金		7,771	
その他充当可能基金		7,887	
充当可能基金 計		22,633	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	1.78	0.58	△ 1.20	△ 12.23	△ 20.00	水道事業会計		85.5	
連結実質赤字比率		8.31		△ 17.23	△ 40.00	病院事業会計		3.8	
実質公債費比率	26.4	20.0	△ 6.4	25.0	35.0	下水道事業特別会計		0.5	
将来負担比率		216.7		350.0		宅地造成事業特別会計		0.0	
財政力指数	0.98	0.98	—			都市再開発事業特別会計		128.9	
経常収支比率	97.6	103.5	5.9						

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。

平成27年度 財政状況資料集

総括表 (市町村)

総括表	市町村	人口	市町村別	II-3	指定団体等の措置状況		区分	平成27年度(千円・%)	平成26年度(千円・%)	平成25年度(千円・%)
					指定団体等	措置状況				
市町村別	芦屋市	27年国調(人)	95,350	2.9	特別区	×	44,219,643	5.0	44,219,643	2.0
		27年国調(%)	95.350		特別区以外	×	43,093,926	93.7	43,093,926	91.7
人口	芦屋市	27年国調(人)	95,350	2.9	特別区	×	1,165,708	1.2	1,165,708	1.2
		27年国調(%)	95.350		特別区以外	×	681,215	0.7	681,215	0.7
市長選挙時人口	芦屋市	27年国調(人)	95,350	2.9	特別区	×	484,993	0.5	484,993	0.5
		27年国調(%)	95.350		特別区以外	×	37,913	0.04	37,913	0.04
面積 (㎡)	芦屋市	27年国調(㎡)	96,748	2.9	特別区	×	4,015,036	4.1	4,015,036	4.1
		27年国調(%)	96.748		特別区以外	×	2,806,000	2.9	2,806,000	2.9
世帯数 (世帯)	芦屋市	27年国調(世帯)	18,471	2.9	特別区	×	2,315,546	2.4	2,315,546	2.4
		27年国調(%)	18.471		特別区以外	×	15,628,646	16.1	15,628,646	16.1
特別区別	芦屋市	27年国調(人)	95,350	2.9	特別区	×	58,203,682	61.1	58,203,682	61.1
		27年国調(%)	95.350		特別区以外	×	37,089,242	38.9	37,089,242	38.9
特別区別	芦屋市	27年国調(㎡)	96,748	2.9	特別区	×	15,827,026	16.3	15,827,026	16.3
		27年国調(%)	96.748		特別区以外	×	330,000	0.3	330,000	0.3
特別区別	芦屋市	27年国調(世帯)	18,471	2.9	特別区	×	8,225,489	8.7	8,225,489	8.7
		27年国調(%)	18.471		特別区以外	×	947,855	1.0	947,855	1.0
特別区別	芦屋市	27年国調(世帯)	18,471	2.9	特別区	×	4,579,918	4.9	4,579,918	4.9
		27年国調(%)	18.471		特別区以外	×	4,708,051	5.0	4,708,051	5.0

特別区別	区分	平成27年度(千円・%)	平成26年度(千円・%)	平成25年度(千円・%)	団体名
特別区	特別区	58,203,682	37,089,242	37,089,242	地方公社 第三セクター等一般
	特別区以外	37,089,242	15,827,026	15,827,026	環神社建設団
特別区以外	特別区	15,827,026	330,000	330,000	(17) 兵庫県環境建設局
	特別区以外	330,000	8,225,489	8,225,489	(18) 神戸市ハートフル建設公社
特別区以外	特別区	8,225,489	947,855	947,855	(19) 芦屋市都市管理(株)
	特別区以外	947,855	4,708,051	4,708,051	

(注) 1. 特別区別(%)内の数値は、「財政情報(特別区)」及び「財政情報(特別区)」を指して算出したものである。
 2. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 3. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 4. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 5. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 6. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 7. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 8. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 9. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 10. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 11. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 12. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 13. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 14. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 15. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 16. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 17. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 18. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。
 19. 特別区別(%)の数値は、平成27年度(10月1日現在)の数値を示している。

(1) 普通会計の状況(市町村)

Table with multiple columns showing financial data for general accounts. It includes sections for '支出の状況' (Expenditure Status), '収入の状況' (Revenue Status), '地方税の状況' (Local Tax Status), and '国庫等への拠出' (Disbursements to National Treasury). Rows list various items like '地方交付税', '一般会計支出金', and '国庫支出金', along with their respective amounts and percentages.

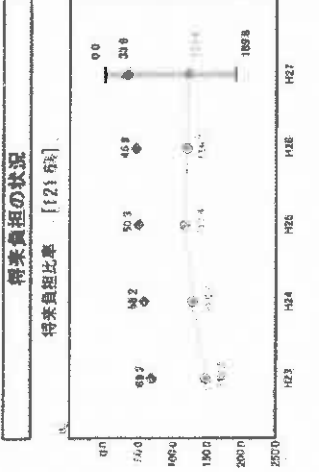
(注) 若狭国庫等への拠出は送還事業費のうち補助事業費を含む。
単独事業費には同国庫等へ委託事業費のうち単独事業費を含む。

Table showing the '支出の状況(単位:千円・%)' (Expenditure Status) broken down by '区分' (Category). Categories include '人件費', '扶助費', '元利償還金', and 'その他' (Others). The table lists amounts and percentages for each sub-category, ending with a '繰越金' (Carry-over) row.

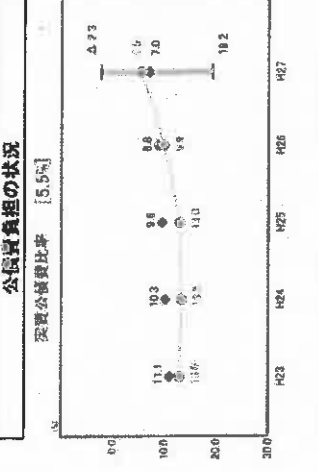
(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

項目	単位	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
人口	人	96,746	96,170	95,477	94,847	94,217
面積	km ²	18.47	18.47	18.47	18.47	18.47
人口密度	人/km ²	5,243	5,206	5,173	5,136	5,104
世帯数	世帯	48,721	48,232	47,743	47,254	46,765
世帯当り人口	人	1.98	1.99	2.00	2.01	2.02
世帯当り面積	㎡	382.1	382.1	382.1	382.1	382.1
世帯当り人口密度	人/㎡	13.7	13.7	13.7	13.7	13.7
世帯当り面積	㎡	382.1	382.1	382.1	382.1	382.1

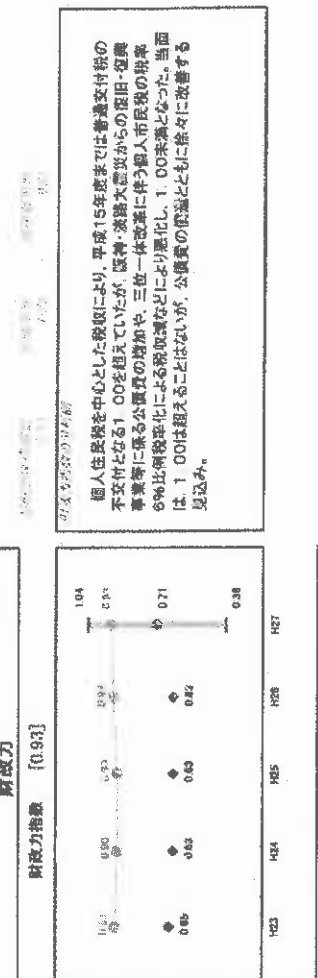
市町村財政比較分析表は、人口および世帯数等により各年度の市町村の財政力等を比較し、その傾向を把握し、財政力向上のための施策を立案し、その実施状況を把握し、その効果を評価するものである。また、人口増加に伴う財政力向上の施策を立案し、その実施状況を把握し、その効果を評価するものである。また、人口増加に伴う財政力向上の施策を立案し、その実施状況を把握し、その効果を評価するものである。



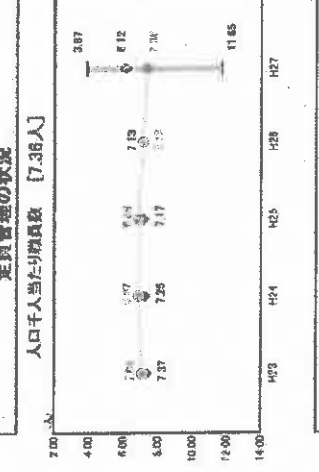
阪神・淡路大震災からの復旧・復興事業等に係る市債の残高が依然として大きく、特別公債の平均も大きく上回っている。借換抑制や繰上償還など、市債残高を積極的に減少させる取組により、借換改善の傾向にあるものの、当面は高齢の老朽化対応等のため、新たに市債を発行せざるを得ない状況もあり、大幅な改善は困難。



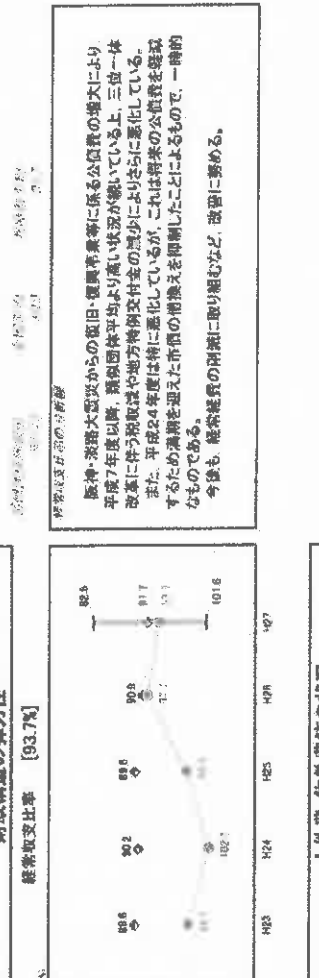
阪神・淡路大震災からの復旧・復興事業等に係る市債の借入により公債員の負担が多額になったことから、他団体よりも高い水準となったが、借換抑制や繰上償還などの取組により、負担は改善傾向にある。



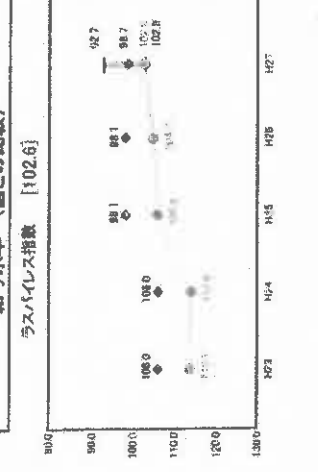
個人住民税を中心とした税収により、平成15年度までは普通交付付の不交付となる1.00を超えていたが、阪神・淡路大震災からの復旧・復興事業等に係る公債員の増加や、三位一体改革に伴う個人住民税の増収、6%比例税率化による増収などにより、1.00未満となった。当面は1.00を超えることはないが、公債員の償還ととも徐々に改善する見込み。



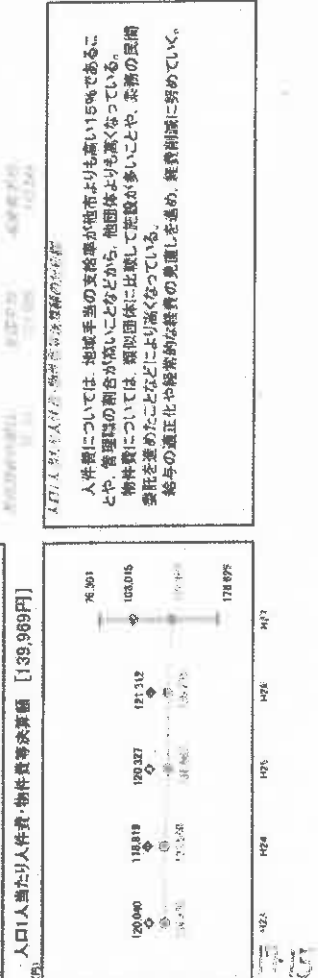
行政改革により、平成15年度以降、専攻専業の整理・統合や民間活力の導入を積極的に行い、職員数の削減を実施した。今後は重要施設の民間委託や公正監理により、一層の適正化を図る。



阪神・淡路大震災からの復旧・復興事業等に係る公債員の増大により、平成7年度以降、特別公債平均より高い状況が続いている上、三位一体改革に伴う税収や地方交付金等の減少によりさらなる悪化している。また、平成24年度は特に悪化しているが、これは将来の公債償還を確保するための清算を遂げた市債の増減を反映したものである。今後の、総務委員の削減二取り縮むなど、改善に努める。



職員数の削減による管理職比率の上昇や、団体の世代の大規模層に反対するため職年齢が低下したこと等に伴う年齢構成上の問題により、ラスパルス指数は高止まりの状況が続いている。平成24年度からの行政改革実施計画に基づき給与制度の見直しにより、適正化を進めている。



人件費については、地域手当の支給率が他市よりも高い15%であることと、管理職の割合が高いことなどから、他団体よりも高くなっている。物件費については、第2団体に比較して施設が多いことや、柔道の民間委託を進めたことなどにより高くなっている。給与の適正化や経営的な経費の見直しを進め、経費削減に努めている。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

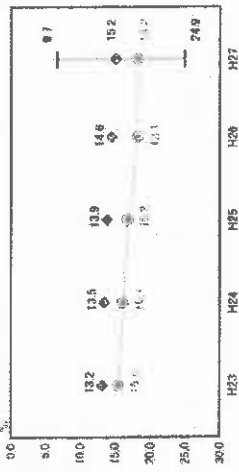
兵庫県芦屋市

経常収支比率の分析

項目	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
人口	96,748	95,170	94,477	93,187	91,975
うち日本人	95,170	93,187	91,975	90,721	89,529
総人口	18,477	18,477	18,477	18,477	18,477
総収入	51,187,975	51,187,975	51,187,975	51,187,975	51,187,975
総支出	48,721,237	48,721,237	48,721,237	48,721,237	48,721,237
総収入増	1,191,654	1,191,654	1,191,654	1,191,654	1,191,654
総支出減	23,614,572	23,614,572	23,614,572	23,614,572	23,614,572

市町村別では、人口および専任消防員により全体的に市町村別のグループに属する団体類似団体と見られ、平成27年度は、住居基本台帳人口に比べ、平成26年度以降、団地等の増設により、人口を調整し、類似団体の割合、全体的に、各事業所平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体の状況である。

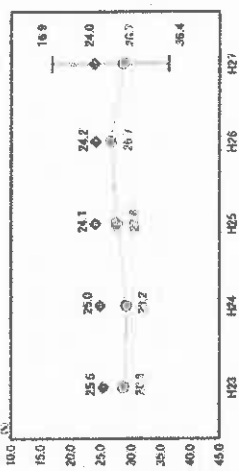
物件費



● 市営団地
○ 民間団地
◇ 民間団地
▲ 民間団地
▽ 民間団地

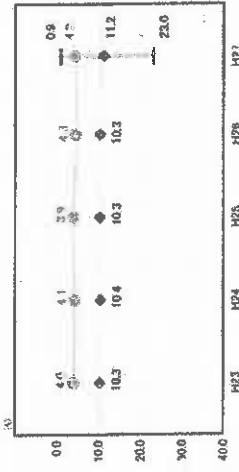
施設の維持管理経費をはじめ経常的な経費削減に取り組んでいるものの、各団体の改修などにより増加傾向にある。特に委託料については、保有施設が多いことから、類似団体よりも高率となっている。今後も、経常的な経費の見直しを進めるとともに施設のあり方について見直しを行う。

人件費



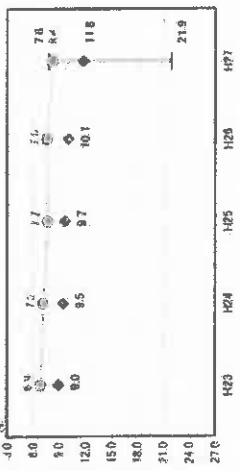
ラス・ハイレース指数は類似団体の平均を上回っているが、行政改革の推進等により、職員数の削減、給料、手当の見直し、民間活力の導入などを行っていることから、人件費に係る率は減少傾向にある。平成27年度は退職手当等により増加したが、引き続き、職員数や給与等の適正化により総人件費の抑制に努める。

補助費等



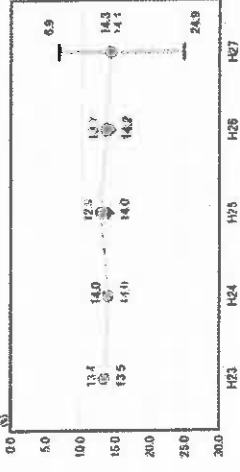
補助費については、一部事務組合(複数の普通地方公共団体が消防、ごみ処理などの行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する特別地方公共団体)がほとんどないことなどにより、他団体よりも低い率となっている。今後、市立芦屋病院の譲渡にかかる経費負担により、若干増加する見込みである。

扶助費



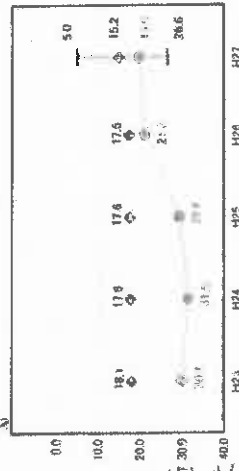
高齢化の進行等により年々増加してはいるものの、他団体と比較して生活保護率が少ないこと等により、扶助費に係る率は相対的に低い水準となっている。しかしながら、社会保障関係費は、今後も増加が見込まれる見込みであり、今後の市税収入等の動向も注視し、市独自の扶助制度については、他団体の動向等も踏まえ、適正な水準を見極めていく。

その他



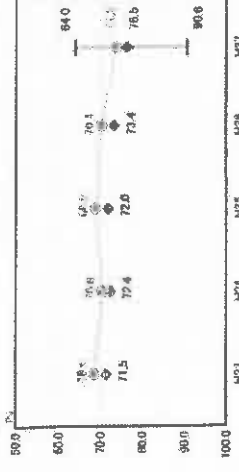
その他の経費としては、維持補修費及び繰出金であるが、ほほ他の類似団体と同水準となっている。維持補修費については、市の保有する施設が類似団体に比べて多いことからやや高くなっており、適切な施設管理に努める。繰出金については、社会保障関係の特別会計への繰出金が増加傾向にある。

公債費



阪神・淡路大震災に係る復興事業に伴う市債の借入により公債費の負担が多額になっていることから、公債費に係る率が30%以上となる厳しい状況が続いていたが、平成25年度以降、繰上償還や借換前倒しを積極的に行うことにより改善しつつある。

公債費以外



公債費以外の率については、他団体よりも低いが見込みが、経年の推移は同様の傾向にある。社会保障関係経費の増加や、施設管理などの物件費の増加により繰上圧力が強まっている。引き続き、経常経費の見直しを行い、適正な執行に努める。

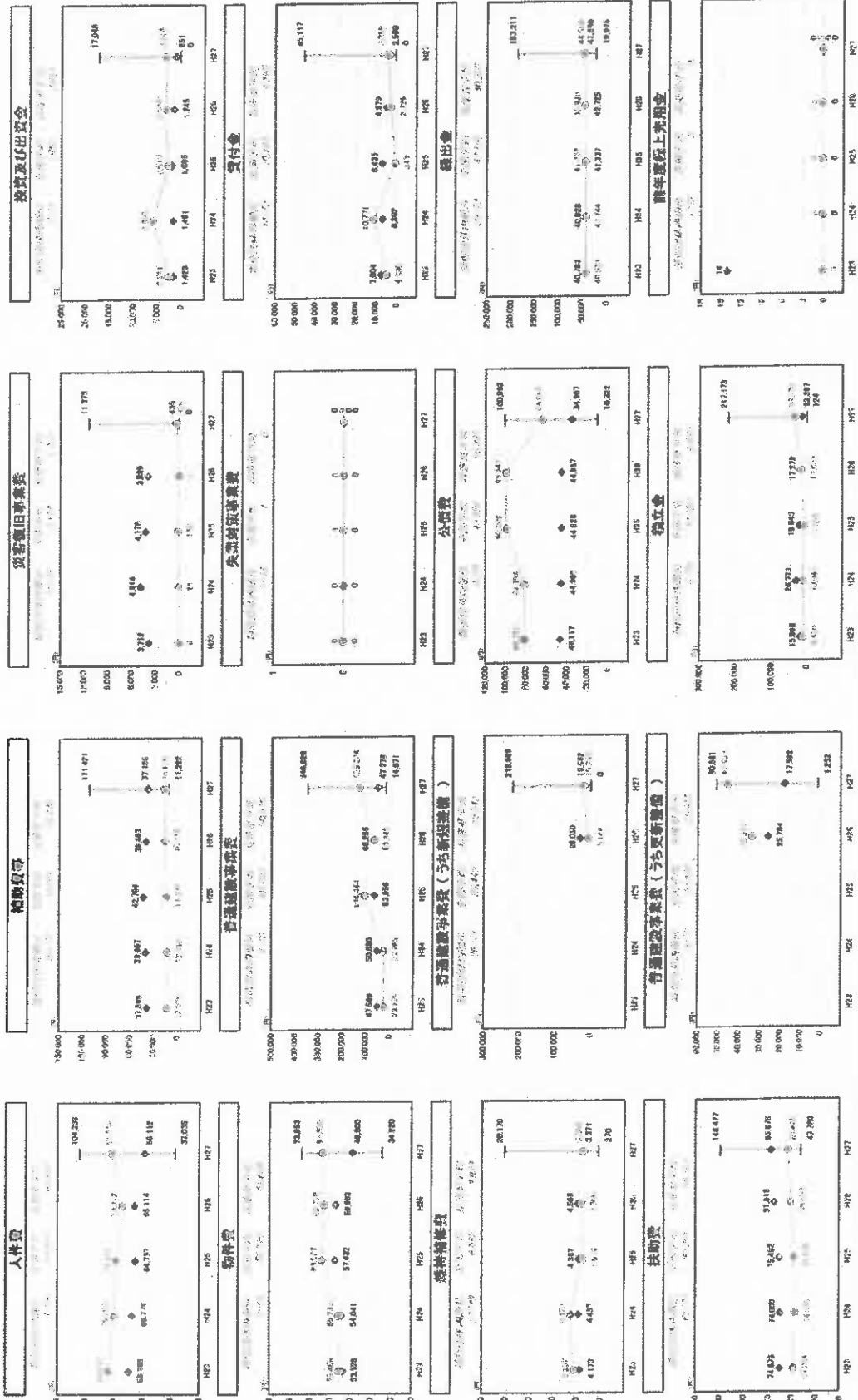
(5) 市町村性質別歳出決算分析表 民一人当たりのコスト

平成27年度

兵庫県神戸市

人口		世帯数		戸数	
人	58,746	人	19,221	戸	23,117
うち		うち		うち	
日本	58,746	日本	19,221	日本	23,117
外国	0	外国	0	外国	0
合計	58,746	合計	19,221	合計	23,117
性別		性別		性別	
男	28,117	男	10,111	男	12,558
女	30,629	女	9,110	女	10,559
合計	58,746	合計	19,221	合計	23,117
年齢		年齢		年齢	
0歳未満	4,117	0歳未満	1,117	0歳未満	1,117
0歳～14歳	14,117	0歳～14歳	4,117	0歳～14歳	4,117
15歳～64歳	28,117	15歳～64歳	9,117	15歳～64歳	11,117
65歳以上	12,502	65歳以上	5,887	65歳以上	6,887
合計	58,746	合計	19,221	合計	23,117

注1 人口等は、神戸市統計センサス調査結果に基づき算出している。注2 世帯数は、神戸市統計センサス調査結果に基づき算出している。注3 戸数は、神戸市統計センサス調査結果に基づき算出している。注4 性別は、神戸市統計センサス調査結果に基づき算出している。注5 年齢は、神戸市統計センサス調査結果に基づき算出している。



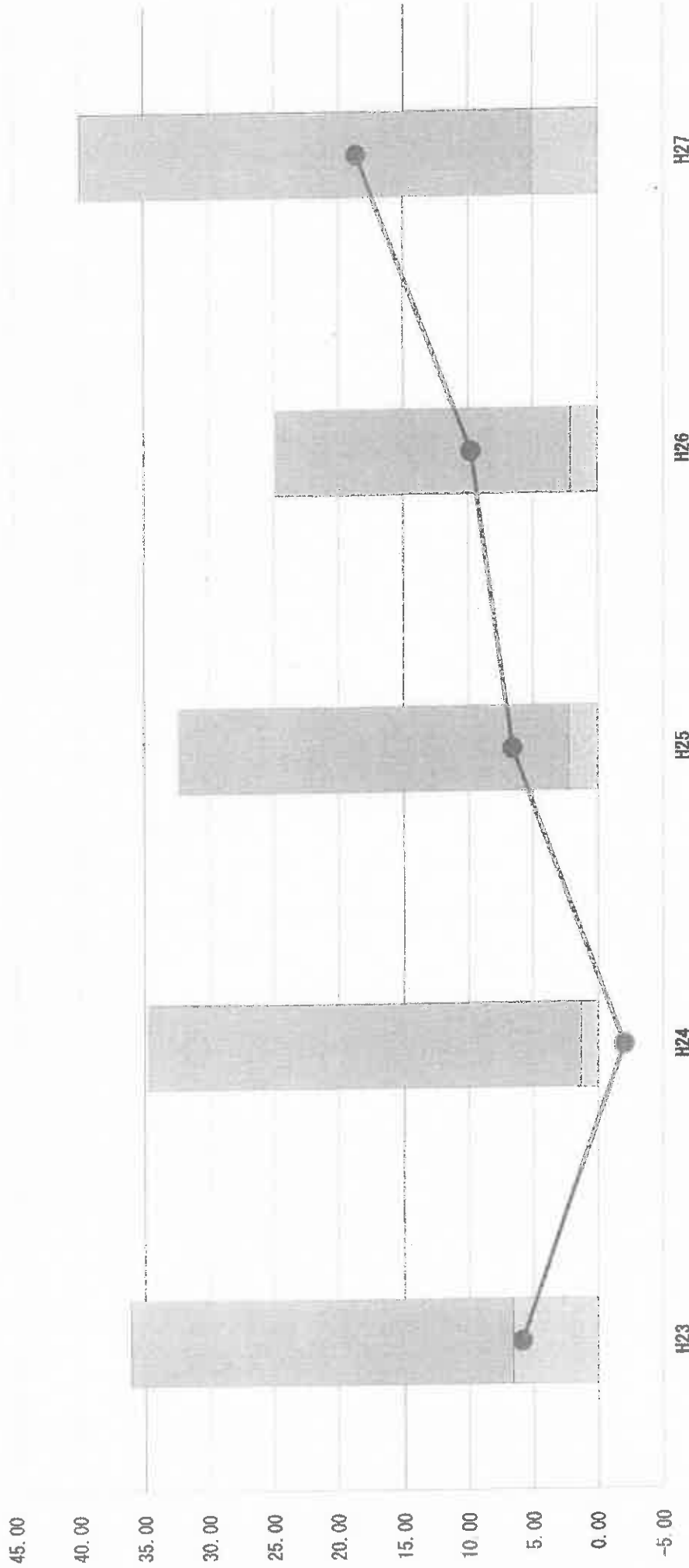
主なものとしては以下のとおりであり、その他の経費については、概ね横ばいまたは減少している。人件費は、二一歳年間は減少傾向であったが、平成27年度は増加傾向にある。物産費は、増加傾向にある。維持補修費は、増加傾向にある。扶助費は、増加傾向にある。普通建設事業費は、増加傾向にある。公債費は、増加傾向にある。災害対策事業費は、増加傾向にある。児童福祉事業費は、増加傾向にある。社会福祉事業費は、増加傾向にある。教育委員会関係費は、増加傾向にある。消防関係費は、増加傾向にある。警察関係費は、増加傾向にある。労働関係費は、増加傾向にある。選挙関係費は、増加傾向にある。選挙事務費は、増加傾向にある。選挙広報費は、増加傾向にある。選挙管理費は、増加傾向にある。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析 (町村)

27年度

兵庫県芦屋市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27
財政調整基金残高		29.50	33.44	30.14	22.74	34.83
実質収支額		6.59	1.30	2.23	2.04	5.05
実質単年度収支		5.84	▲ 2.03	6.57	9.78	18.62

分析欄

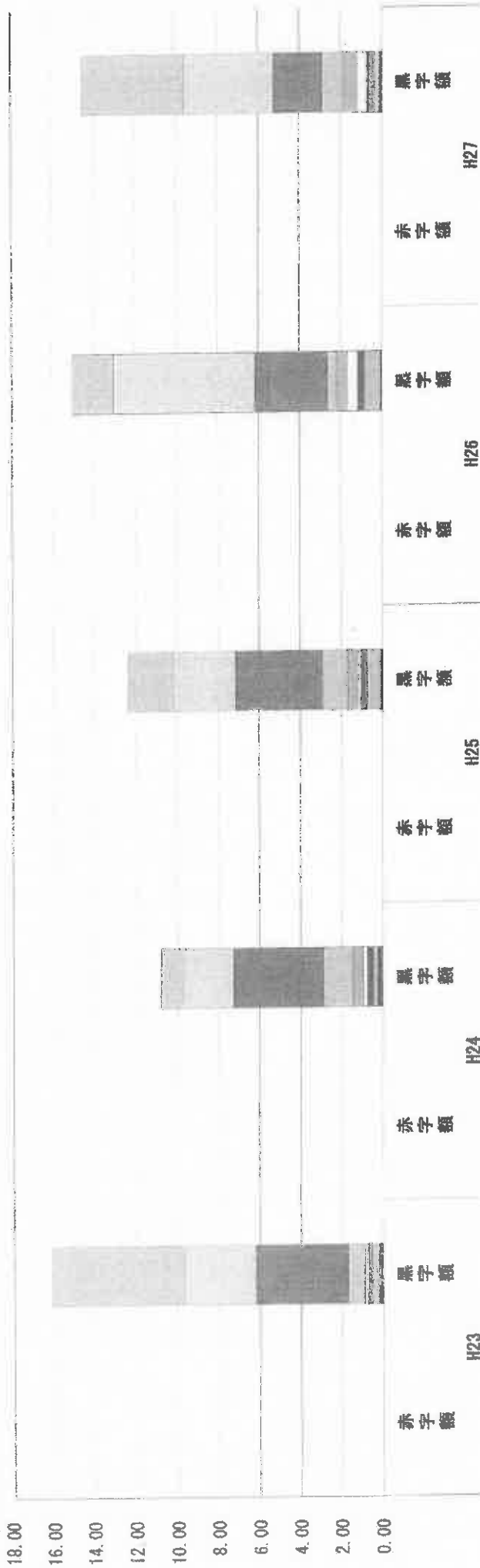
財政基金は、長期財政収支見込みをもとに、決算剰余金を中心に積み立てるとともに、最低水準の取り崩しに努めている。実質収支額は、平成23年度は投資的経費の額が少なかったこと等により高い割合となっている。実質単年度収支は、平成25・26年度は繰上償還金の額が多く、平成27年度は積立金が多いため、高い割合となっている。平成24年度のマイナスは、平成23年度の実質収支の繰越しが多かったことによる。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字 構成分析 (市町村)

27年度

兵庫県芦屋市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

年度	H23	H24	H25	H26	H27
合計	6.46	1.09	2.20	1.98	4.94
一般会計	3.46	2.44	3.00	6.84	4.36
水道事業会計	4.50	4.37	4.23	3.55	2.35
宅地造成事業特別会計	0.85	1.45	1.22	0.41	1.01
病院事業会計	0.01	0.50	0.52	0.56	0.71
介護保険事業特別会計	0.13	0.19	0.12	0.48	0.45
都市再開発事業特別会計	0.20	0.28	0.27	0.32	0.34
後期高齢者医療事業特別会計	0.39	0.23	0.70	0.78	0.28
国民健康保険事業特別会計	-	-	-	-	-
その他会計 (赤字)	0.13	0.24	0.07	0.07	0.10
その他会計 (黒字)	-	-	-	-	-

分析概

連結ベースにおいては、赤字は生じていない。
今後も赤字とならないよう健全な財政運営に努める。

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

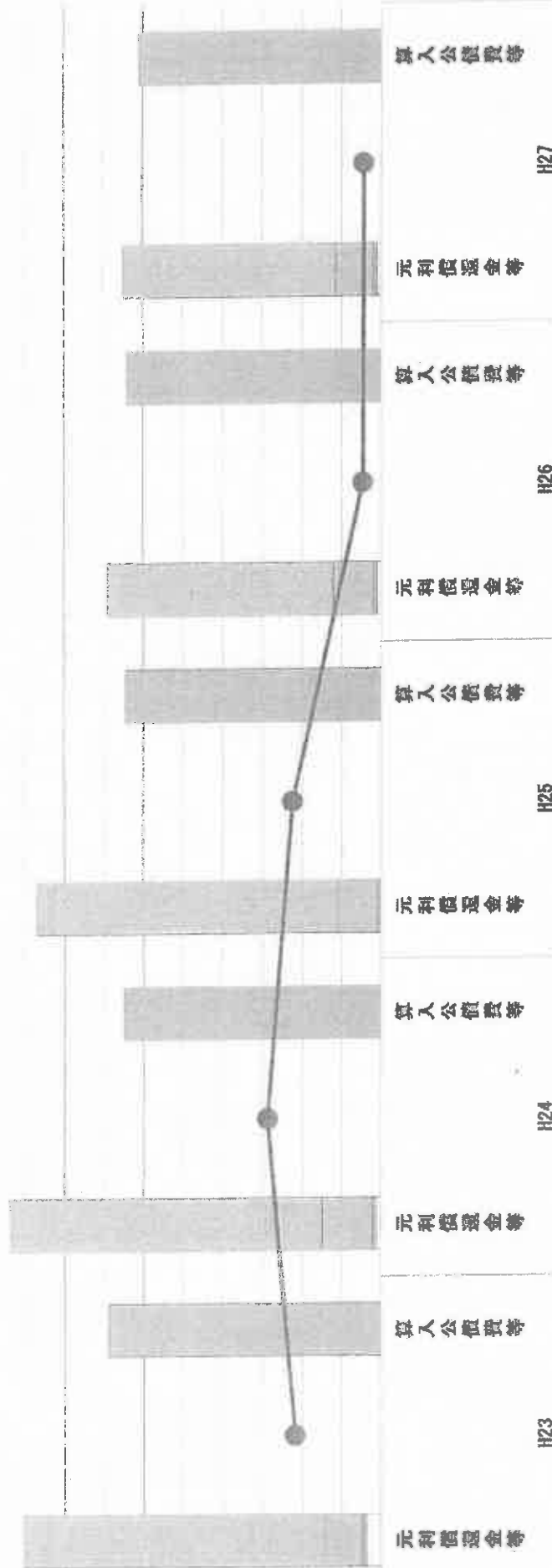
(9) 実質公債費比率(分子)の構造(市・村)

H27年度

兵庫県芦屋市

(百万円)

10,000
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0



(百万円)

分子の構造	年度				
	H23	H24	H25	H26	H27
元利償還金	7,621	7,857	7,576	5,650	5,346
減債基金積立不足算定額	-	-	-	-	-
満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-
公営企業債の元利償還金に対する繰入金	951	1,272	1,001	1,014	943
組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	126	119	113	111	122
債務負担行為に基づく支出額	356	107	1	99	99
一時借入金の利子	-	-	-	-	-
算入公債費等	6,875	6,487	6,449	6,416	6,080
(A) - (B)	2,179	2,868	2,242	458	430

分析欄

平成24年度までは、借換えの抑制や病院建設に係る償還の負担により、増加していたが、平成25年度以降は、元利償還金の減少により対前年では改善している。
しかし、病院建設に係る償還額が増加することや、山手幹線芦屋川横断部工事に係る割賦負担金の支払いが始まるため、今後数年間は、ほぼ横ばいで推移する見通しである。

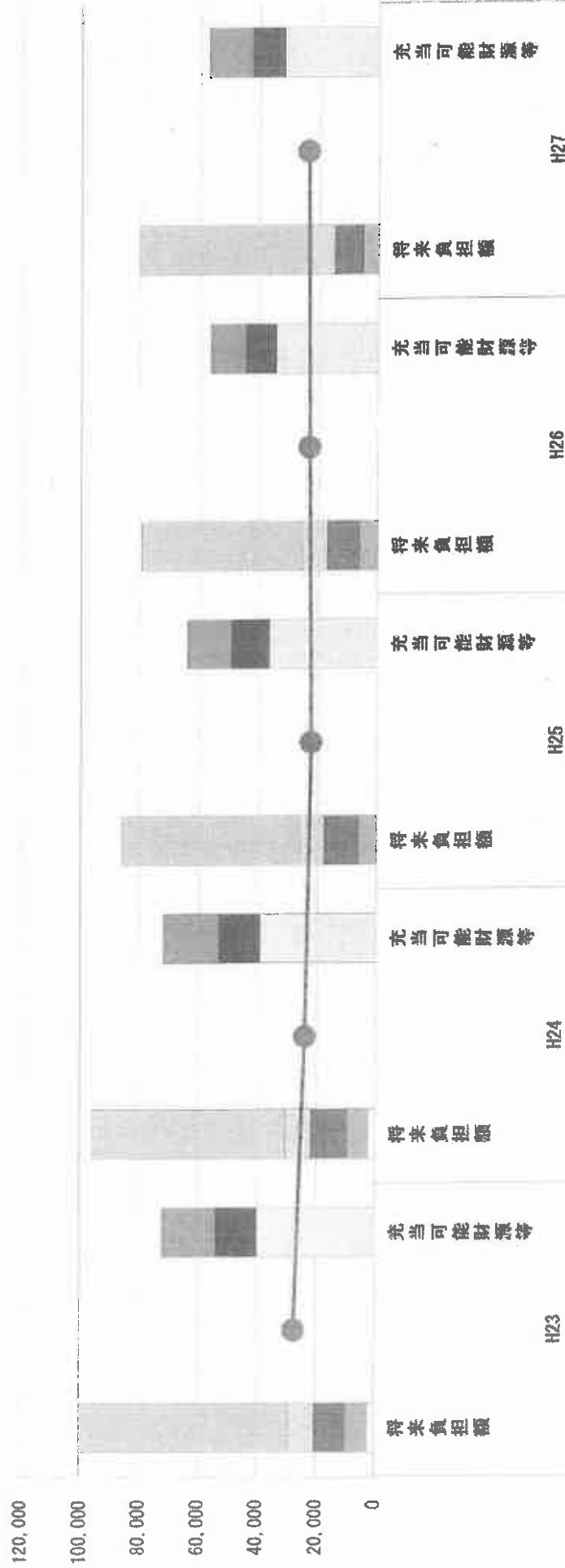
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づき実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(10) 将来負担比率(分子)の構造(市町村)

27年度

兵庫県芦屋市

(百万円)



(百万円)

分子の構造	年度		H23	H24	H25	H26	H27
一般会計等に係る地方債の現在高			70,193	65,545	60,279	54,287	58,204
債務負担行為に基づく支出予定額			9,032	8,530	8,026	8,281	7,661
公営企業債等繰入見込額			10,640	12,392	11,652	10,567	9,384
組合等負債等繰入見込額			528	423	318	285	168
退職手当負担見込額			6,931	6,690	5,854	6,057	5,228
設立法人等の負債額等負担見込額			2,338	2,330	20	17	15
連結実質赤字額			-	-	-	-	-
組合等連結実質赤字額負担見込額			-	-	-	-	-
充当可能基金			18,407	18,842	14,831	11,895	14,612
充当可能特定歳入			13,834	13,962	12,749	10,276	10,900
基準財政需要額算入見込額			39,951	39,174	36,441	34,378	31,671
(A) - (B)			27,471	23,931	22,126	22,945	23,476

分析概

将来負担額の大きな割合を占める地方債残高は、ここ数年間は、借換抑制や繰上償還などにより、大きく減少してきたが、平成27年度は公共用地取得費特別会計による土地の購入等の影響により増加している。

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づいていない団体については、グラフを表記しない。

(11) 市町村公会計指標分析 / 財政指標組合せ分析表

平成27年度

兵庫県芦屋市

人口	96,748	人(028 現在)	実数	文字	比率
うち、日本人	95,170	人(028 現在)	実数	文字	比率
面積	18.47	km ²	実数	文字	比率
人口密度	5,167.975	人/平方	実数	文字	比率
出生率	48.721	千分	実数	文字	比率
死亡率	1,191.654	千分	実数	文字	比率
出生率超過率	23,514.572	千分	実数	文字	比率
地方債残存	58,203.882	千円	実数	文字	比率

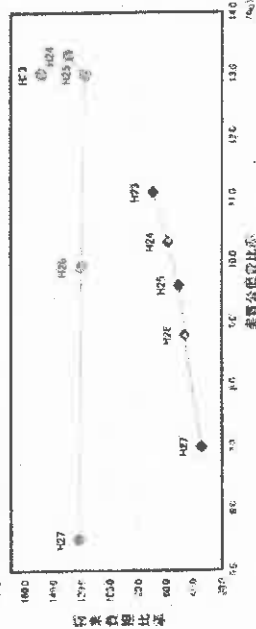
※ 当市団体
◆ 類似団体(平均値)

有形固定資産減価償却率は平成26年10月1日時点より固定資産を登録簿から削除されたものについて、簿価を0円として、簿価を反映している。
 ※ 市町村間では、人口および面積の異なるグループに分類したものである。当該団体と同化グループに属する団体と同様団体とする。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳調査結果の調査年度日数に、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登記されている人口を記載。
 ※ 類似団体(平均値)、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合は、類似団体(平均値)を記載しない。

有形固定資産減価償却率	12.16%	H23	H24	H25	H26	H27
有形固定資産減価償却率	12.16%	H23	H24	H25	H26	H27
有形固定資産減価償却率	12.16%	H23	H24	H25	H26	H27

将来負担比率	148.3	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担比率	148.3	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担比率	148.3	H23	H24	H25	H26	H27

将来負担比率	148.3	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担比率	148.3	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担比率	148.3	H23	H24	H25	H26	H27



政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	18																											
支出年月日	平成 29年 10月 30日																											
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費																											
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)																												
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ご利用明細 <small>本日はご来店いただきありがとうございます。 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。 店舗のご案内もあわせてご覧ください。</small></p> <p style="text-align: right;">SMBC</p> <p style="text-align: center;">☆☆お振込☆☆</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">お振込金額</td> <td style="text-align: right;">¥14,400</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td style="text-align: right;">¥108</td> </tr> <tr> <td>お取引後残高</td> <td style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</td> </tr> </table> <p>お振込人様 [Redacted] [Redacted] 様</p> <p>お振込人様 ナカシマ カオリ 様</p> <p>お取扱日 29. 10. 30 電信振込</p> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; border: 1px solid black;">支店</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black;">口座</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black;">年</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black;">月</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black;">日</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black;">時刻</td> <td style="width: 15%; border: 1px solid black;">税務 印紙 申請 済</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black;">[Redacted]</td> <td style="border: 1px solid black;">[Redacted]</td> <td style="border: 1px solid black;">29</td> <td style="border: 1px solid black;">10</td> <td style="border: 1px solid black;">30</td> <td style="border: 1px solid black;">09:26</td> <td style="border: 1px solid black;">[Redacted]</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="border: 1px solid black; text-align: center;">*7468</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">三井住友銀行</p> </div>		お振込金額	¥14,400	振込手数料	¥108	お取引後残高	XXXXXXXXXX	支店	口座	年	月	日	時刻	税務 印紙 申請 済	[Redacted]	[Redacted]	29	10	30	09:26	[Redacted]	*7468						
お振込金額	¥14,400																											
振込手数料	¥108																											
お取引後残高	XXXXXXXXXX																											
支店	口座	年	月	日	時刻	税務 印紙 申請 済																						
[Redacted]	[Redacted]	29	10	30	09:26	[Redacted]																						
*7468																												
支出内容 (按分の計算方法)	14508 × 70% = 10155円																											
その他	広報紙作業代																											

- * まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

請求書 (H29 10 月限)

H29 年 10 月 18 日

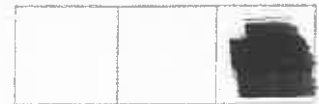
中島 弘子 様

〒652-0801
神戸市兵庫区中道通9丁目1-5
TEL&FAX (078) - 575 - 8580
特定非営利活動法人

税込合計金額

摘要	金額	備考
前月請求残高		
別紙請求書(税抜・税込) 1 枚	14400	
消費税額等(税率%)		
当月請求額	710400-	

上記のとおり御請求申し上げます



コフヨ 7-329